

少年非行の概況

令和5年

長野県警察本部
人身安全・少年課

凡 例

- 1 (1) 刑法犯……「刑法」「爆発物取締罰則」「決闘罪ニ関スル件」「暴力行為等処罰ニ関スル法律」「盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律」「航空機の強取等の処罰に関する法律」「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」「人質による強要行為等の処罰に関する法律」「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」「サリン等による人身被害防止に関する法律」「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」「公衆等脅迫目的の犯罪行為等のための資金等の提供等の処罰に関する法律」及び「性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律」に規定する罪をいう。

なお、刑法の一部が改正（令和5年7月13日施行。）され、強制性交等の罪名、構成要件等が改められたことに伴い、「強制性交等」を「不同意性交等」、「強制わいせつ」を「不同意わいせつ」に変更した。
- (2) 特別法犯……刑法犯及び自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律を除くすべての犯罪（条例に規定するものを含む。）をいう。
- (3) 少年……20歳未満の者をいう。
- (4) 犯罪少年……14歳以上20歳未満で罪を犯した少年をいう（少年法第3条第1項第1号）。
- (5) 触法少年……14歳に満たないで刑罰法令に触れる行為をした少年をいう（少年法第3条第1項第2号）。
- (6) 刑法犯少年……刑法犯の罪を犯した犯罪少年で、犯行時及び処理時の年齢がともに14歳以上20歳未満の少年をいう。
- (7) 触法少年（特別法）……刑法犯の罪に触れる行為をした触法少年をいう。
- (8) 特別法犯少年……特別法犯の罪を犯した犯罪少年をいい、犯行時の年齢が14歳以上20歳未満の少年をいう。
- (9) 触法少年（特別法）……特別法犯の罪に触れる行為をした触法少年をいう。
- (10) ぐ犯少年……保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど、一定の事由があつてその性格又は環境から判断して、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう（少年法第3条第1項第3号）。
- (11) 非行少年……犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。
- (12) 不良行為少年……非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかいその他自己又は他人の徳性を害する行為をしている少年をいう。
- (13) 凶悪犯……殺人、強盗、放火、不同意性交等の犯罪の総称をいう。
- (14) 粗暴犯……暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合の犯罪の総称をいう。

- (15) 知能犯……詐欺、横領（占有離脱物横領を除く）、偽造、汚職、背任、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」に規定する犯罪の総称をいう。
- (16) 風俗犯……賭博、わいせつの犯罪の総称をいう。
- (17) その他の刑法犯……凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯、知能犯、風俗犯以外の刑法犯の犯罪の総称をいう。
- (18) 初発型非行……万引き、自転車盗、オートバイ盗、占有離脱物横領の犯罪の総称をいう。
- (19) 少年人口……県統計資料（昭和50年、55年、60年、平成2年、7年、12年、17年、22年、27年及び令和2年の国勢調査人口等基本集計結果による人口）による。
- (20) 人口比……同上の人口に基づく同年齢層人口1,000人当たりの検挙人員をいう。

目 次

第1	少年非行の状況	1
1	概要	1
2	犯罪少年	2
(1)	刑法犯少年	2
ア	概要	2
イ	罪種別	3
(ア)	凶悪犯	4
(イ)	粗暴犯	5
(ウ)	知能犯	6
(エ)	窃盗犯	7
ウ	年齢別	9
エ	学職別	10
オ	少年と20歳以上の者の比較	11
カ	共犯率	12
キ	再犯者率	12
ク	非行月別	13
ケ	時間帯別	13
コ	曜日別	14
サ	初発型非行の状況	15
(ア)	概要	15
(イ)	罪種別	15
シ	女子の非行	16
(ア)	概要	16
(イ)	学職別	16
ス	動機・原因	17
セ	全国との比較	17
(ア)	人口比の推移	17
(イ)	刑法犯少年の全国順位	18
ソ	県内地域別の人口比比較	19
(2)	特別法犯少年	20
ア	概要	20

イ	学職別・年齢別	21
ウ	薬物乱用	21
3	触法少年	22
(1)	触法少年（刑法）	22
ア	概要	22
イ	罪種別・年齢別・学職別	22
(2)	触法少年（特別法）	23
ア	概要	23
イ	法令別・年齢別・学職別	23
第2	非行等の諸実態	24
1	共同危険型暴走族の状況	24
2	校内暴力事犯の状況	24
第3	不良行為少年の状況	25
1	不良行為少年	25
2	家出少年	26
(1)	概要	26
(2)	月別	26
(3)	家出の原因・動機	27
(4)	児童・生徒別の原因・動機	27
(5)	少年と20歳以上の者の原因・動機の比較	27
第4	少年相談の状況	28
1	概要	28
2	相談者・相談内容	28
第5	少年の福祉を害する犯罪の状況	29
第6	被害少年の状況	30
1	刑法犯被害少年	30
(1)	概要	30
(2)	罪種・年齢別	30
(3)	罪種・学職別	31
(4)	児童買春・ポルノ被害	31
2	児童虐待	32
(1)	概要	32
(2)	検挙件数	32
(3)	被害児童数	32

【付 表】

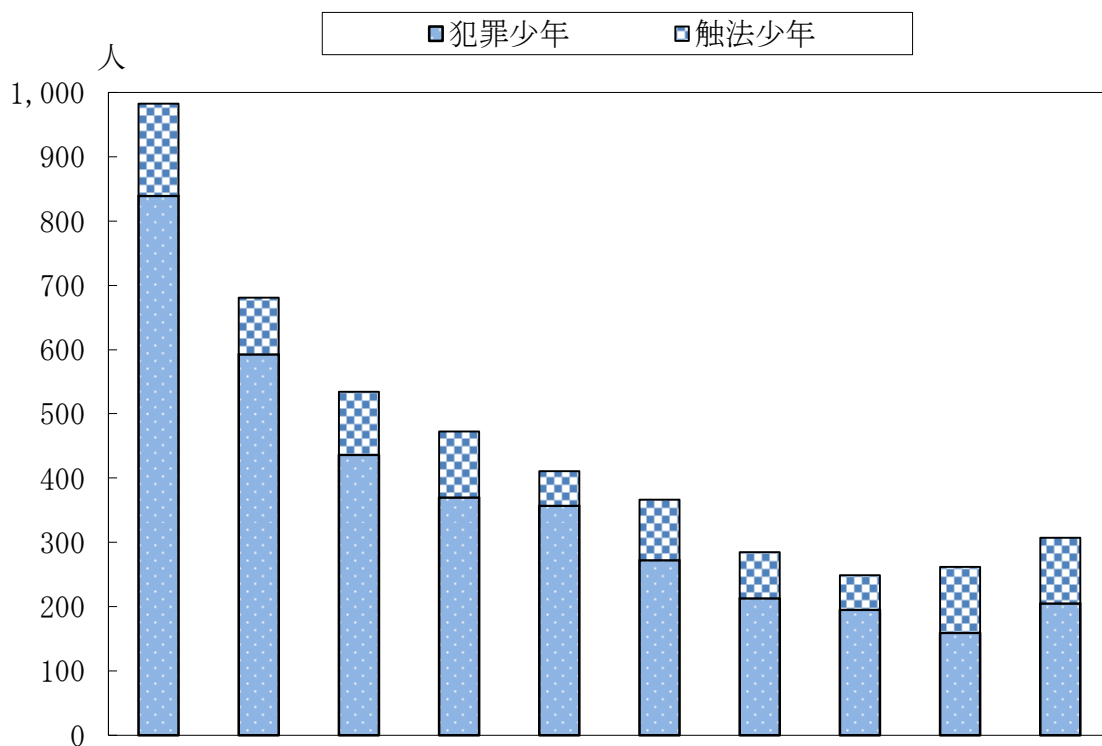
第1表	全国刑法犯少年検挙人員状況表	35
第2表	少年・20歳以上の者の検挙人員年別比率表	36
第3表	刑法犯少年（含触法）に占める学職別検挙・補導人員状況表	37
第4表	罪種別検挙・補導人員状況表	38
第5表	刑法犯少年署別・罪種別検挙人員状況表	40
第6表	触法少年（刑法）署別・罪種別補導人員状況表	42
第7表	非行少年署別検挙・補導人員状況表	44
第8表	刑法犯少年居住地別検挙人員状況表	45
第9表	特別法犯少年（含触法）法令別検挙・補導人員状況表	47
第10表	少年の自殺者数（学職別・年齢別）状況表	48
第11表	少年の福祉を害する犯罪状況表（検挙件数・検挙人員）	49
第12表	校内暴力事犯状況表（事件件数・検挙・補導人員）	50

少年非行等の状況

第1 少年非行の状況

1 概要

令和5年の非行少年の総数は、308人と前年よりも45人（17.1%）増加した。



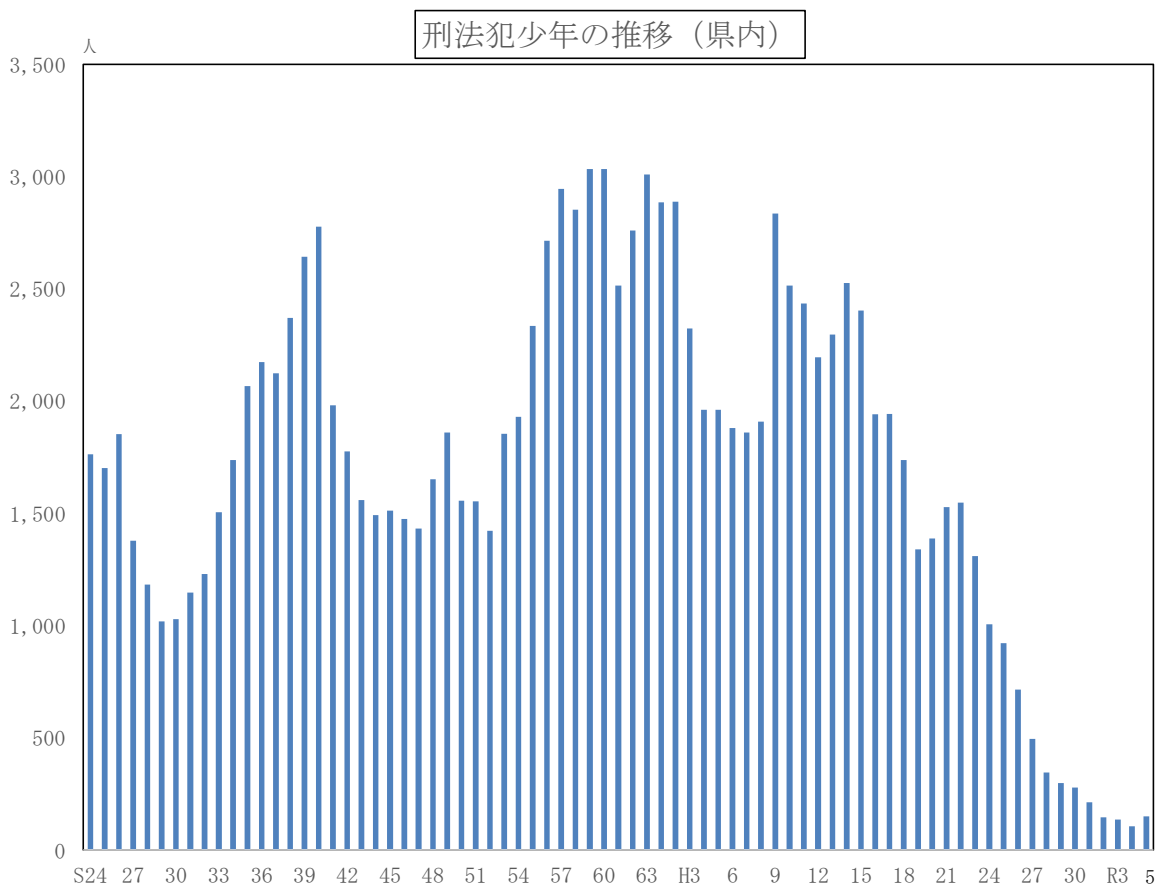
区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
非行少年総数 (人)	989	686	536	482	414	366	286	249	263	308
犯罪少年	839	593	436	370	357	272	213	195	159	205
刑法犯	716	495	345	298	279	214	146	136	106	151
特別法犯	123	98	91	72	78	58	67	59	53	54
触法少年	144	88	98	103	54	94	72	54	103	102
刑法犯	135	77	95	85	46	89	68	48	84	90
特別法犯	9	11	3	18	8	5	4	6	19	12
小計	983	681	534	473	411	366	285	249	262	307
刑法犯	851	572	440	383	325	303	214	184	190	241
特別法犯	132	109	94	90	86	63	71	65	72	66
ぐ犯少年	6	5	2	9	3	0	1	0	1	1

2 犯罪少年

(1) 刑法犯少年

ア 概要

県下における刑法犯少年の検挙人員は、平成23年以降12年連続で減少していたが、令和5年は151人と、増加に転じた。



年	S24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
刑法犯少年	1,764	1,703	1,853	1,379	1,182	1,020	1,029	1,148	1,231	1,505

34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
1,738	2,068	2,174	2,124	2,371	2,644	2,777	1,982	1,777	1,560

44	45	46	47	48	49	50	51	52	53
1,493	1,513	1,475	1,433	1,652	1,860	1,556	1,554	1,423	1,855

54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
1,930	2,335	2,714	2,946	2,852	3,035	3,034	2,514	2,760	3,009

H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2,886	2,888	2,324	1,961	1,962	1,881	1,860	1,908	2,836	2,515

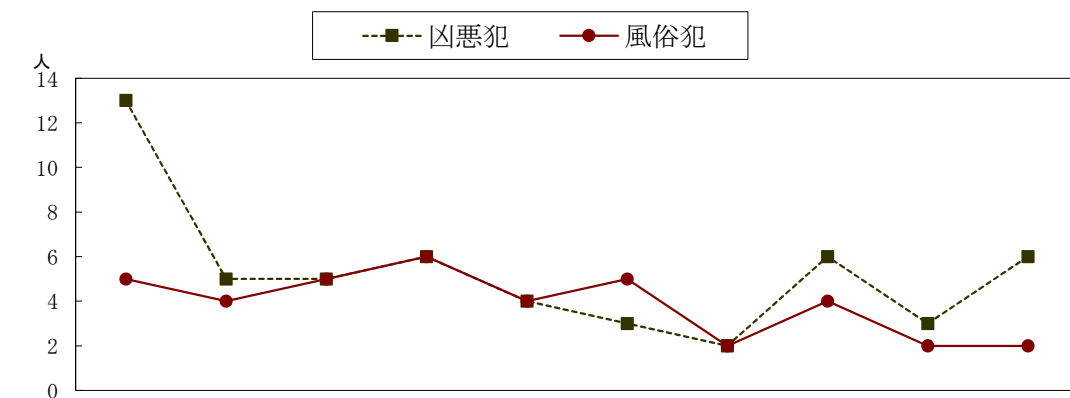
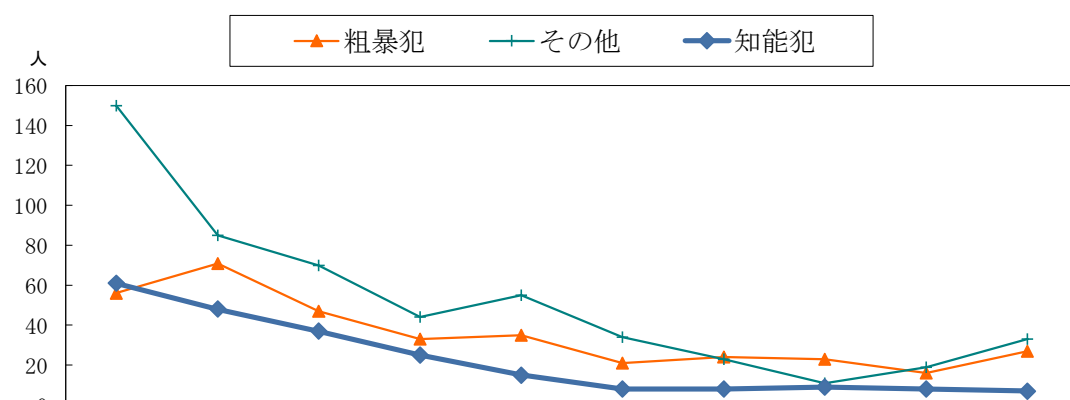
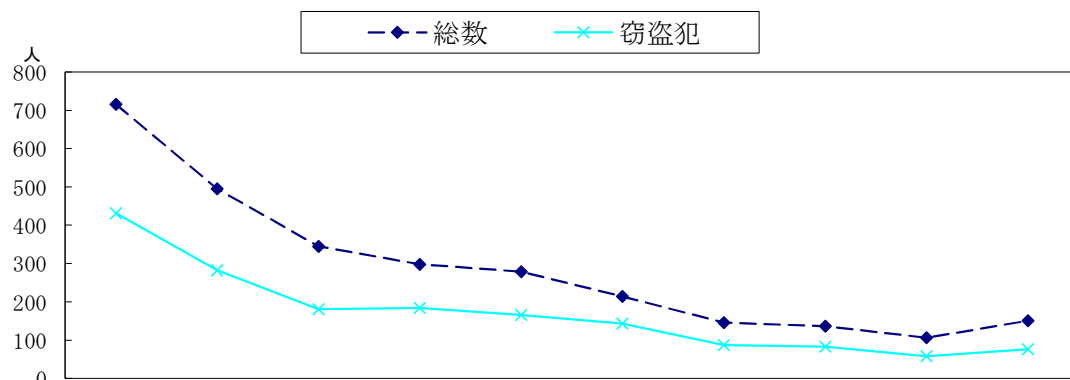
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
2,435	2,196	2,296	2,527	2,403	1,942	1,943	1,738	1,339	1,389

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1,528	1,548	1,309	1,007	921	716	495	345	298	279

R元	R2	R3	R4	R5
214	146	136	106	151

イ 罪種別

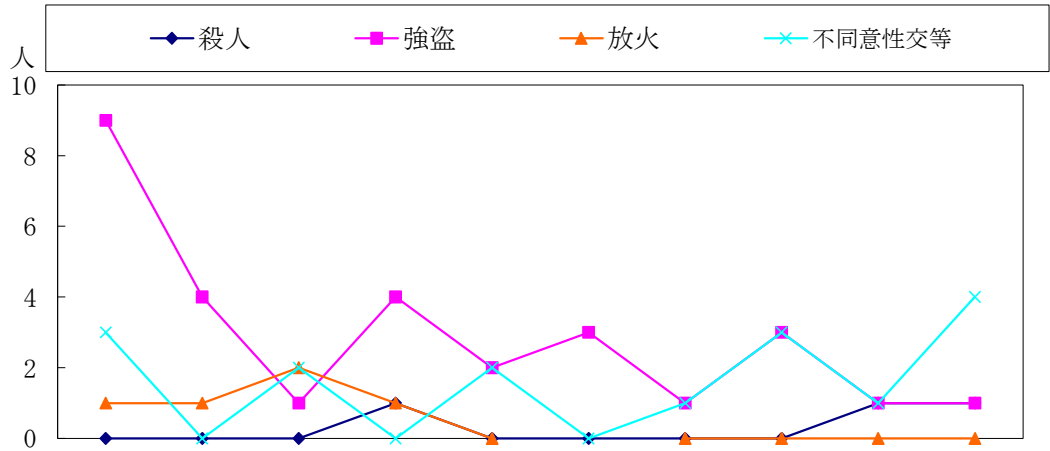
包括罪種別の検挙人員は、令和5年は窃盗犯が76人と最も多く総数の50.3%を占めている。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数(人)	716	495	345	298	279	214	146	136	106	151
凶悪犯	13	5	5	6	4	3	2	6	3	6
粗暴犯	56	71	47	33	35	21	24	23	16	27
窃盗犯	431	282	181	184	166	143	87	83	58	76
知能犯	61	48	37	25	15	8	8	9	8	7
風俗犯	5	4	5	6	4	5	2	4	2	2
その他	150	85	70	44	55	34	23	11	19	33

(ア) 凶悪犯

凶悪犯の検挙人員は、令和5年は6人と前年より3人（100%）増加した。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数(人)	13	5	5	6	4	3	2	6	3	6
殺人				1					1	1
強盗	9	4	1	4	2	3	1	3	1	1
放火	1	1	2	1						
不同意性交等	3		2		2		1	3	1	4

○ 年齢別（令和5年）

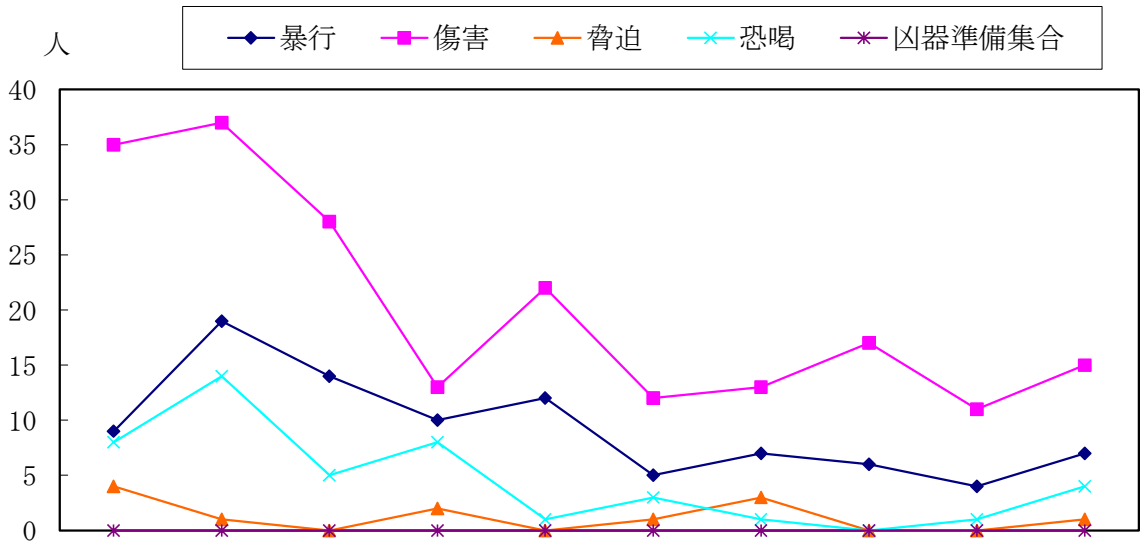
区分\年齢	総数	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
総数(人)	6	1	1	1		2	1
殺人	1					1	
強盗	1			1			
放火							
不同意性交等	4	1	1			1	1

○ 学職別（令和5年）

区分\学職	総数	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職少年	無職少年
総数(人)	6	2	1	1	1	1	
殺人	1				1		
強盗	1		1				
放火							
不同意性交等	4	2		1		1	

(イ) 粗暴犯

粗暴犯の検挙人員は、令和5年は27人と前年より11人（68.8%）増加した。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数	56	71	47	33	35	21	24	23	16	27
暴行	9	19	14	10	12	5	7	6	4	7
傷害	35	37	28	13	22	12	13	17	11	15
脅迫	4	1		2		1	3			1
恐喝	8	14	5	8	1	3	1		1	4
凶器準備集合										

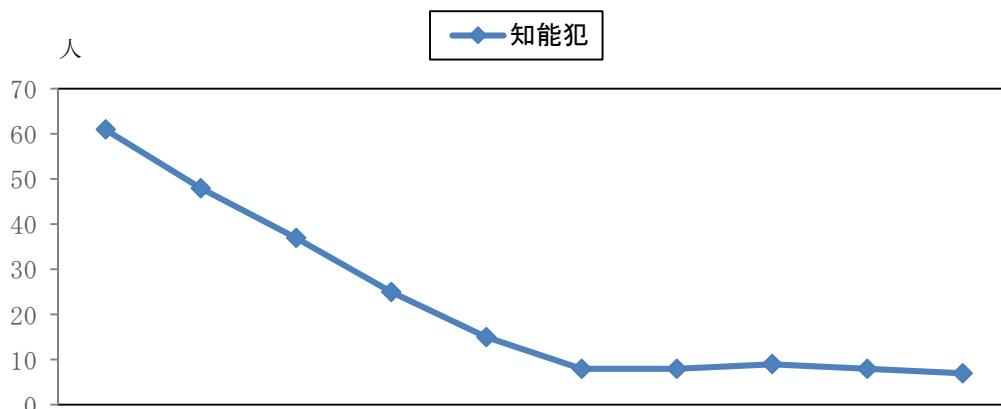
○ 年齢別（令和5年）

区分\年齢	総数	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
総数	27	2	4	3	9	5	4
暴行	7	1	3	1	1	1	
傷害	15		1	2	6	4	2
脅迫	1				1		
恐喝	4	1			1		2
凶器準備集合							

○ 学職別（令和5年）

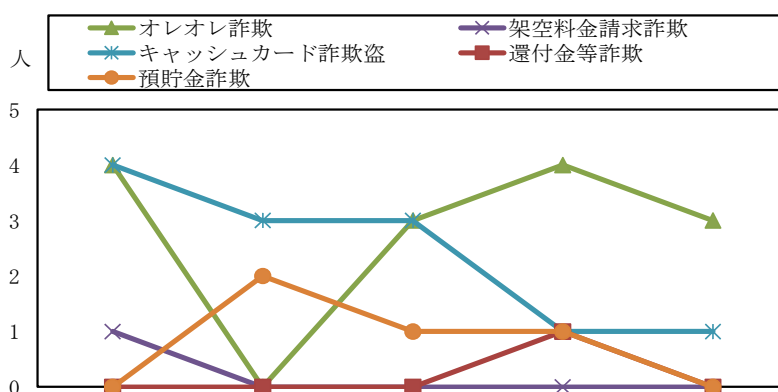
区分\学職	総数	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職少年	無職少年
総数	27	4	12			11	
暴行	7	3	2			2	
傷害	15		9			6	
脅迫	1					1	
恐喝	4	1	1			2	
凶器準備集合							

- (ウ) 知能犯
 知能犯の検挙人員は近年は横ばいであり、令和5年は7人と、前年より1人（12.5%）減少した。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
知能犯	61	48	37	25	15	8	8	9	8	7

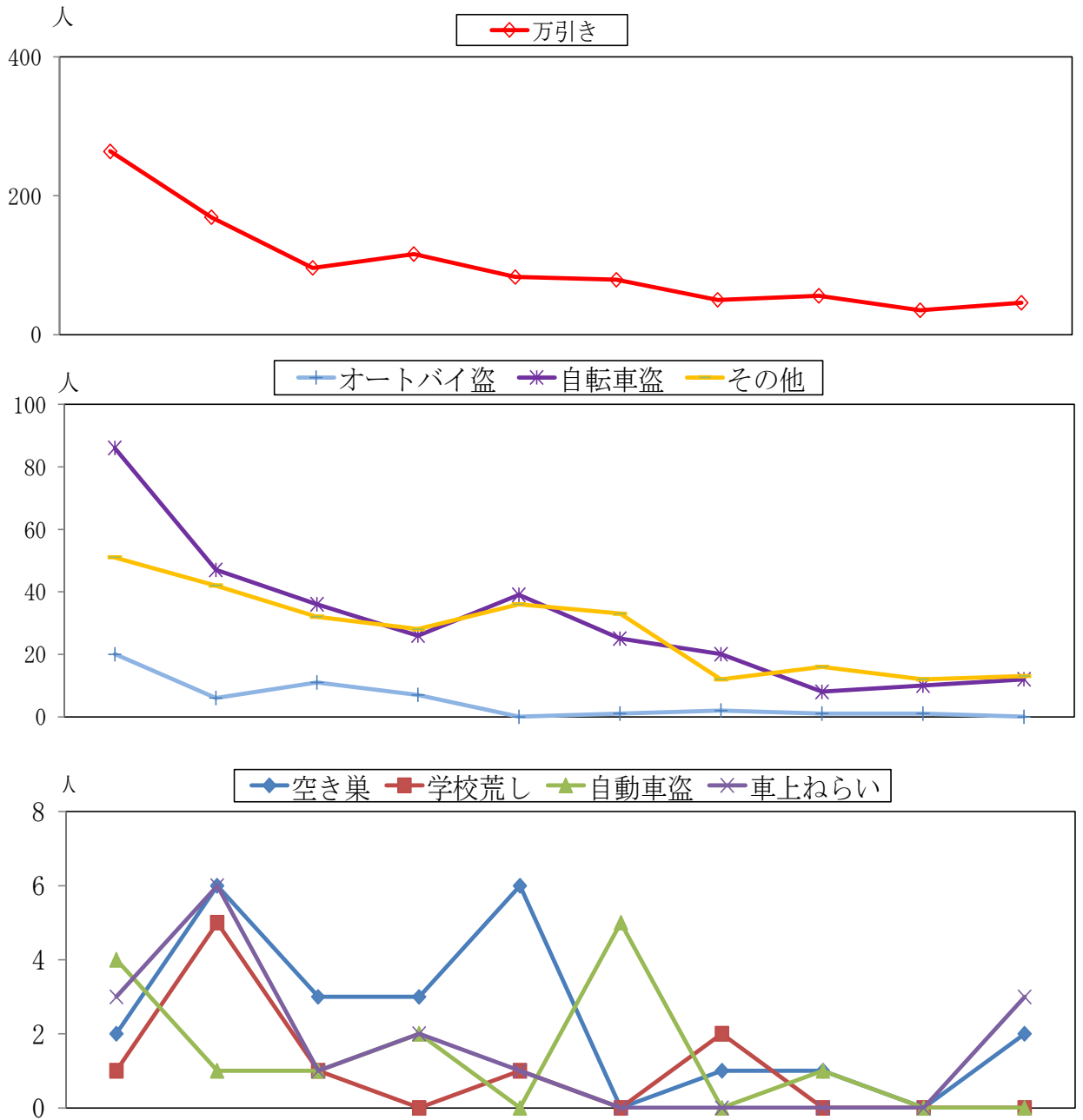
- 「電話でお金詐欺（特殊詐欺）」の検挙状況
 電話でお金詐欺の検挙人員は、令和5年は4人と前年より3人（42.9%）減少した。



区分\年	R元	R2	R3	R4	R5
総数	9	5	7	7	4
オレオレ詐欺	4		3	4	3
預貯金詐欺		2	1	1	
架空料金請求詐欺	1				
融資保証金詐欺					
還付金詐欺				1	
金融商品詐欺					
ギャンブル詐欺					
交際あっせん詐欺					
その他の特殊詐欺					
キャッシングカード詐欺盗	4	3	3	1	1

(エ) 窃盗犯

窃盗犯の検挙人員は、令和5年は76人と、前年より18人（31.0%）増加した。



区分 \ 年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数(人)	431	282	181	184	166	143	87	83	58	76
空き巣	2	6	3	3	6		1	1		2
学校荒し	1	5	1		1		2			
自動車盗	4	1	1	2		5		1		
オートバイ盗	20	6	11	7		1	2	1	1	
自転車盗	86	47	36	26	39	25	20	8	10	12
車上ねらい	3	6	1	2	1					3
万引き	264	169	96	116	83	79	50	56	35	46
その他	51	42	32	28	36	33	12	16	12	13

○ 年齢別（令和5年）

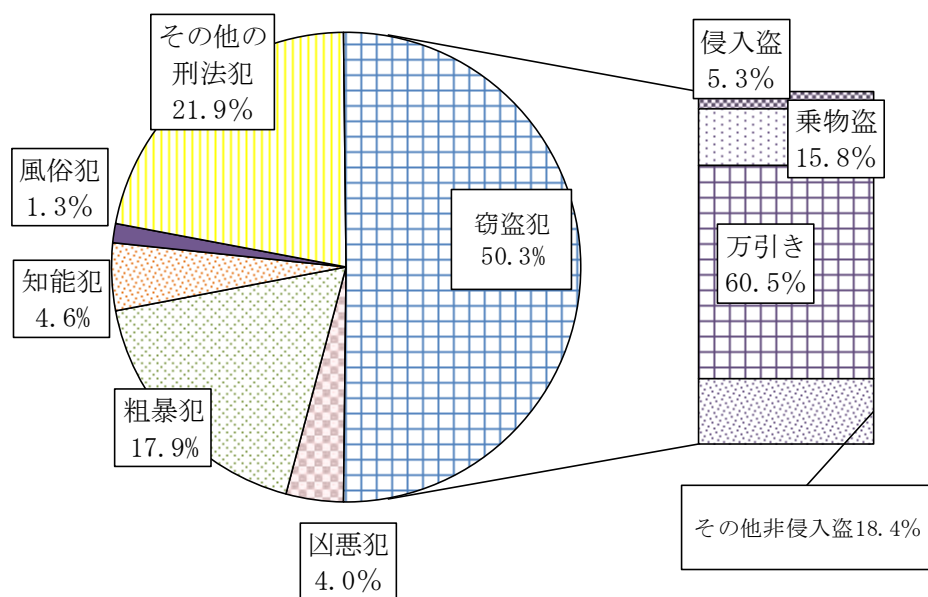
区分\年齢	総数	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
総数（人）	76	6	8	15	14	12	21
空き巣	2					1	1
学校荒し							
自動車盗							
オートバイ盗							
自転車盗	12	1	2	2	5	1	1
車上ねらい	3	1	2				
万引き	46	3	3	10	9	9	12
その他	13	1	1	3		1	7

○ 学職別（令和5年）

区分\学職	総数	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職少年	無職少年
総数（人）	76	10	36	1	9	13	7
空き巣	2						2
学校荒し							
自動車盗							
オートバイ盗							
自転車盗	12	1	9			1	1
車上ねらい	3	3					
万引き	46	4	25	1	7	6	3
その他	13	2	2		2	6	1

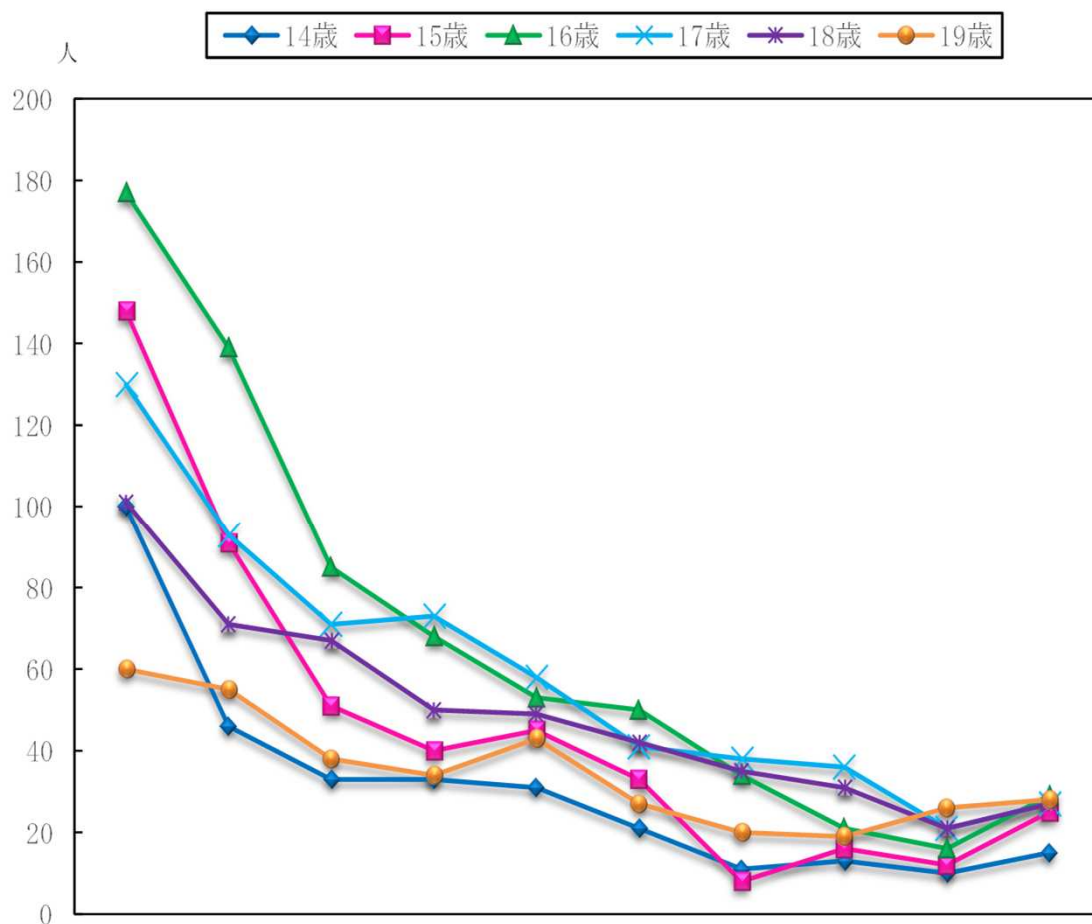
○ 手口別（令和5年）

窃盗犯の手口別では、万引きが46人と窃盗犯全体の60.5%を占めている。



ウ 年齢別

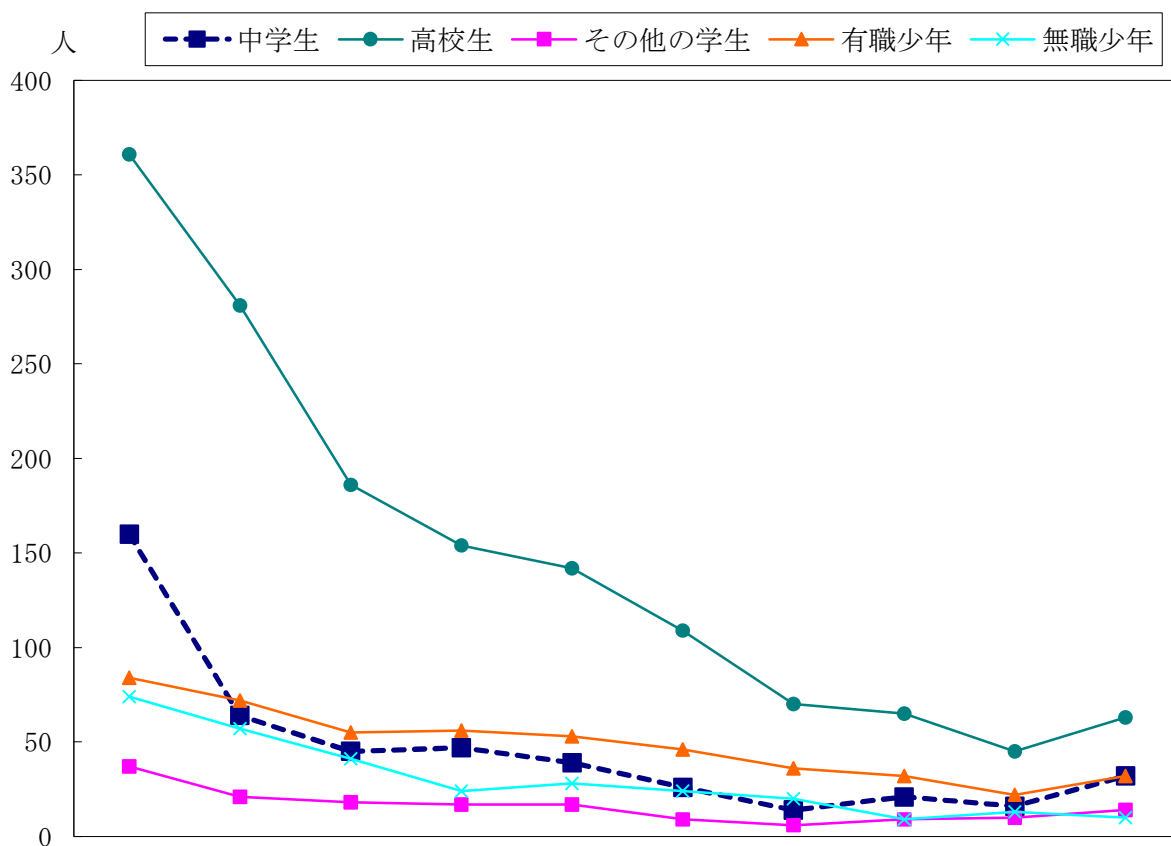
年齢別の検挙人員は、令和5年は16歳が29人と、前年より13人（81.3%）増加した。



区分\年		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数 (人)		716	495	345	298	279	214	146	136	106	151
14歳	人員	100	46	33	33	31	21	11	13	10	15
	人口比	4.8	2.2	1.6	1.7	1.6	1.1	0.6	0.7	0.5	0.8
15歳	人員	148	91	51	40	45	33	8	16	12	25
	人口比	7	4.4	2.5	1.9	2.3	1.7	0.4	0.9	0.6	1.4
16歳	人員	177	139	85	68	53	50	34	21	16	29
	人口比	8.3	6.6	4	3.3	2.6	2.5	1.8	1.1	0.9	1.6
17歳	人員	130	93	71	73	58	41	38	36	21	27
	人口比	6.1	4.4	3.3	3.5	2.8	2	1.9	1.8	1.1	1.4
18歳	人員	101	71	67	50	49	42	35	31	21	27
	人口比	4.9	3.4	3.2	2.4	2.4	2.1	1.7	1.6	1.1	1.5
19歳	人員	60	55	38	34	43	27	20	19	26	28
	人口比	2.9	2.8	2.1	1.7	2.1	1.3	1	1.1	1.4	1.5

エ 学職別

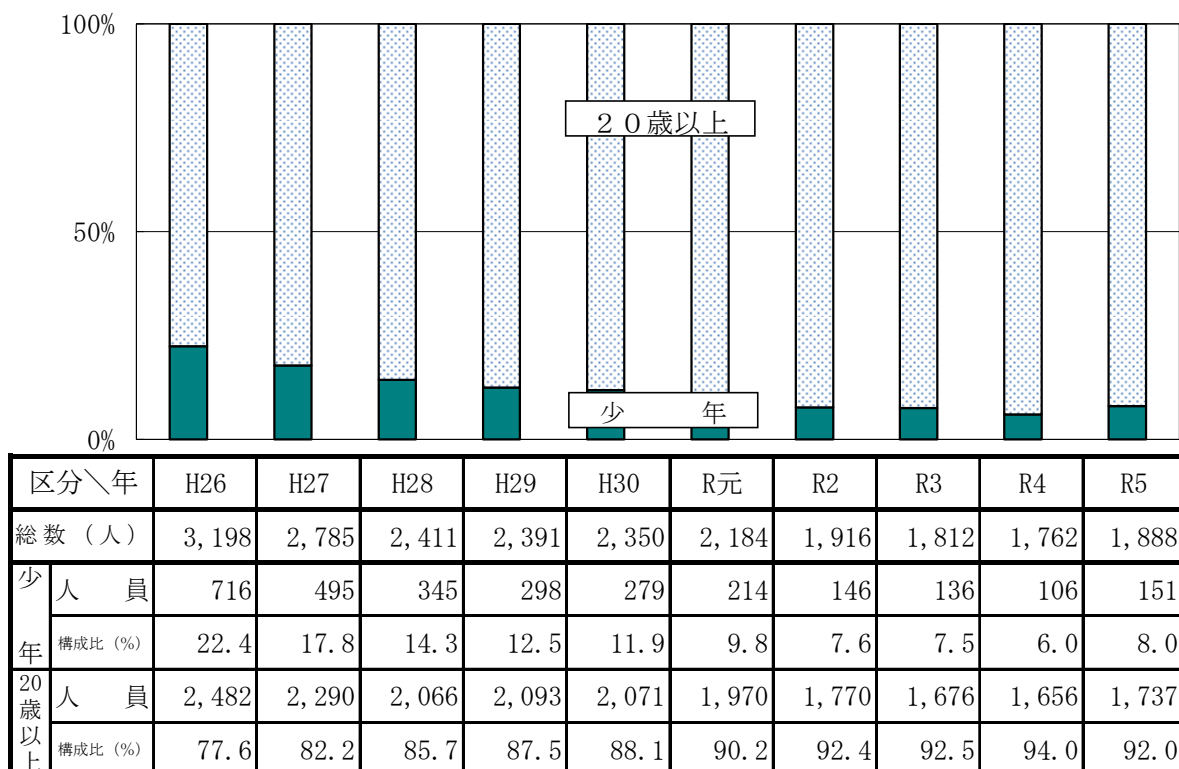
学職別の検挙人員は、令和5年は高校生が63人と最も多く、総数の41.7%を占めている。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数(人)	716	495	345	298	279	214	146	136	106	151
中学生	160	64	45	47	39	26	14	21	16	32
構成比(%)	22.3	12.9	13.0	15.8	14.0	12.2	9.6	15.4	15.1	21.2
高校生	361	281	186	154	142	109	70	65	45	63
構成比(%)	50.4	56.8	53.9	51.7	50.9	50.9	47.9	47.8	42.5	41.7
その他の学生	37	21	18	17	17	9	6	9	10	14
構成比(%)	5.2	4.2	5.2	5.7	6.1	4.2	4.1	6.6	9.4	9.3
有職少年	84	72	55	56	53	46	36	32	22	32
構成比(%)	11.7	14.5	15.9	18.8	19.0	21.5	24.7	23.5	20.8	21.2
無職少年	74	57	41	24	28	24	20	9	13	10
構成比(%)	10.3	11.5	11.9	8.0	10.0	11.2	13.7	6.6	12.3	6.6

オ 少年と20歳以上の者との比較

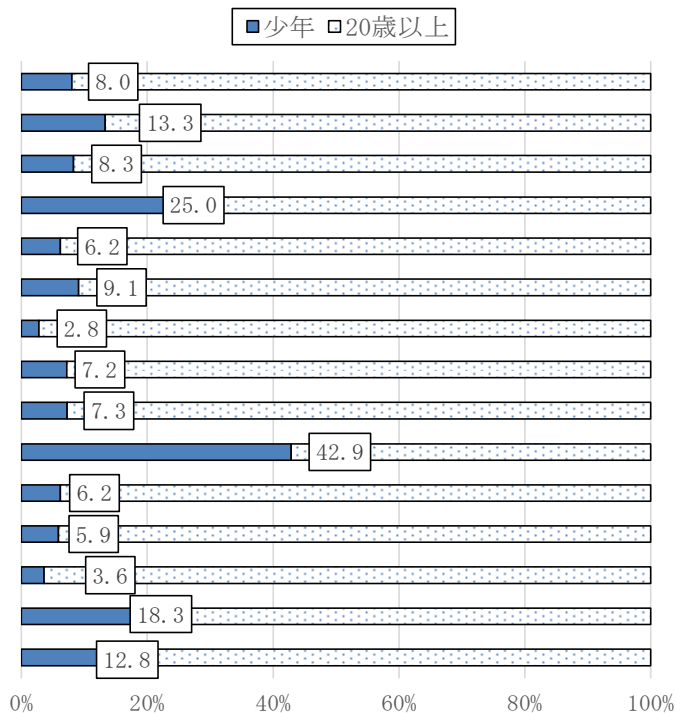
刑法犯の検挙人員に占める少年の割合は、近年減少傾向にあったが、令和5年は8.0%と、前年より2.0ポイント増加した。



○ 罪種別・手口別(令和5年)

罪種別・手口別では、乗り物盗で少年の占める割合が高い。

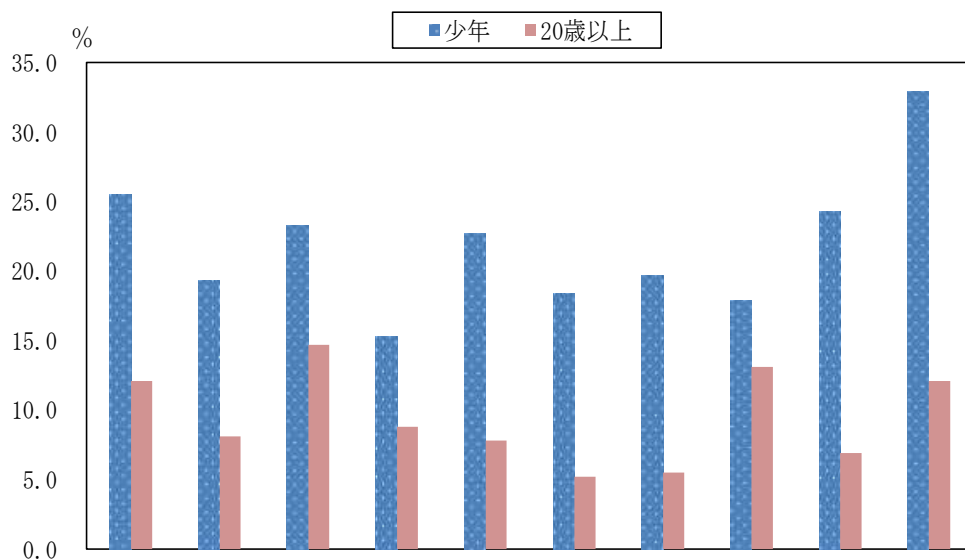
罪種\区分	総数(人)	少年	20歳以上
刑法犯総数	1,888	151	1,737
凶悪犯	45	6	39
強盗	12	1	11
不同意性交等	16	4	12
粗暴犯	434	27	407
傷害	165	15	150
暴行	247	7	240
窃盗犯	1,055	76	979
侵入盗	55	4	51
乗り物盗	28	12	16
非侵入盗	972	60	912
知能犯	118	7	111
風俗犯	56	2	54
その他	180	33	147
占脱	39	5	34



注：乗り物盗は、「自動車盗」、「オートバイ盗」、「自転車盗」を合わせた総称であるが、令和5年の乗り物盗はすべて「自転車盗」であった。

カ 共犯率

少年同士の共犯率は、令和5年は、20歳以上の者同士の共犯率の約3倍である。

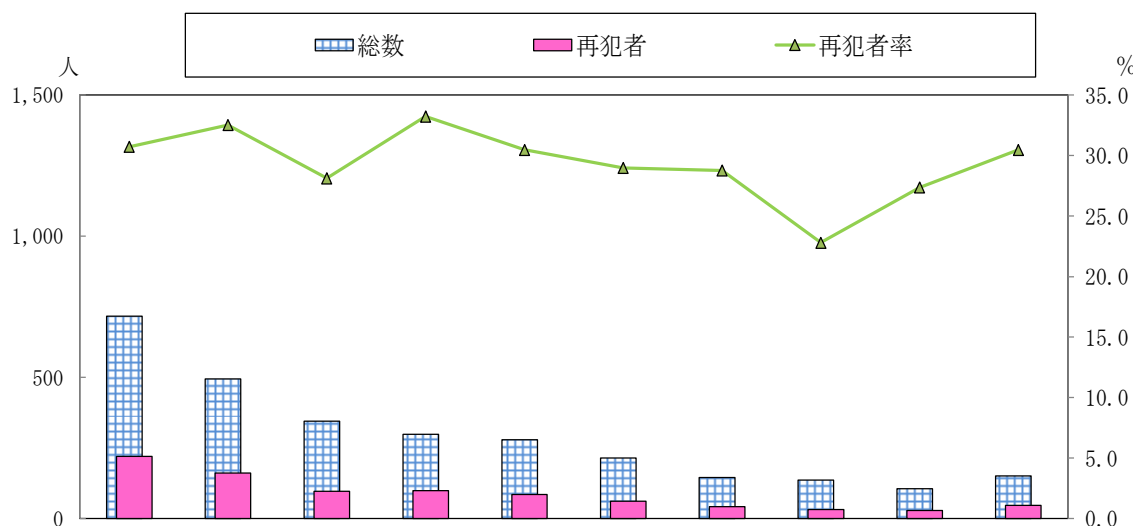


区 分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
少年 (%)	25.5	19.3	23.3	15.3	22.7	18.4	19.7	17.9	24.3	32.9
20歳以上 (%)	12.1	8.1	14.7	8.8	7.8	5.2	5.5	13.1	6.9	12.1

注：共犯率とは、刑法犯検挙件数に占める共犯事件の割合をいい、少年と20歳以上の者の共犯事件は含まない。

キ 再犯者率

再犯者率は、令和5年は30.5%と、前年より3.1ポイント増加した。

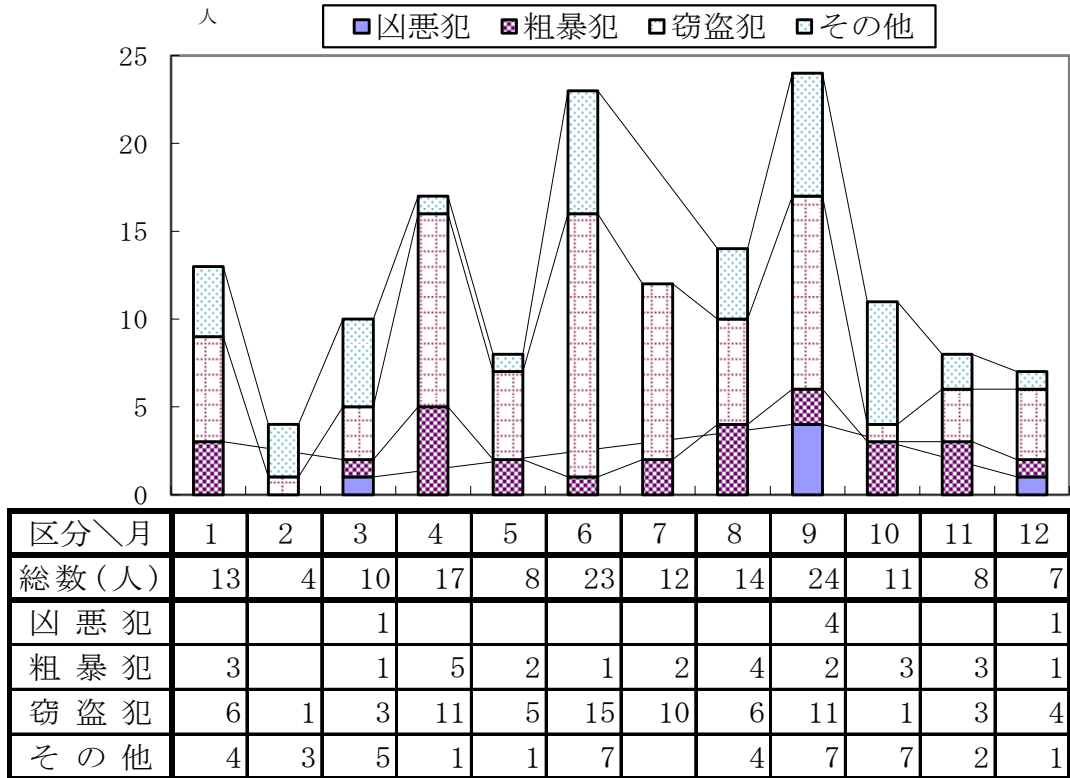


区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数 (人)	716	495	345	298	279	214	146	136	106	151
再犯者	220	161	97	99	85	62	42	31	29	46
再犯者率 (%)	30.7	32.5	28.1	33.2	30.5	29.0	28.8	22.8	27.4	30.5

注：再犯の罪種は、同一罪種とは限らない。

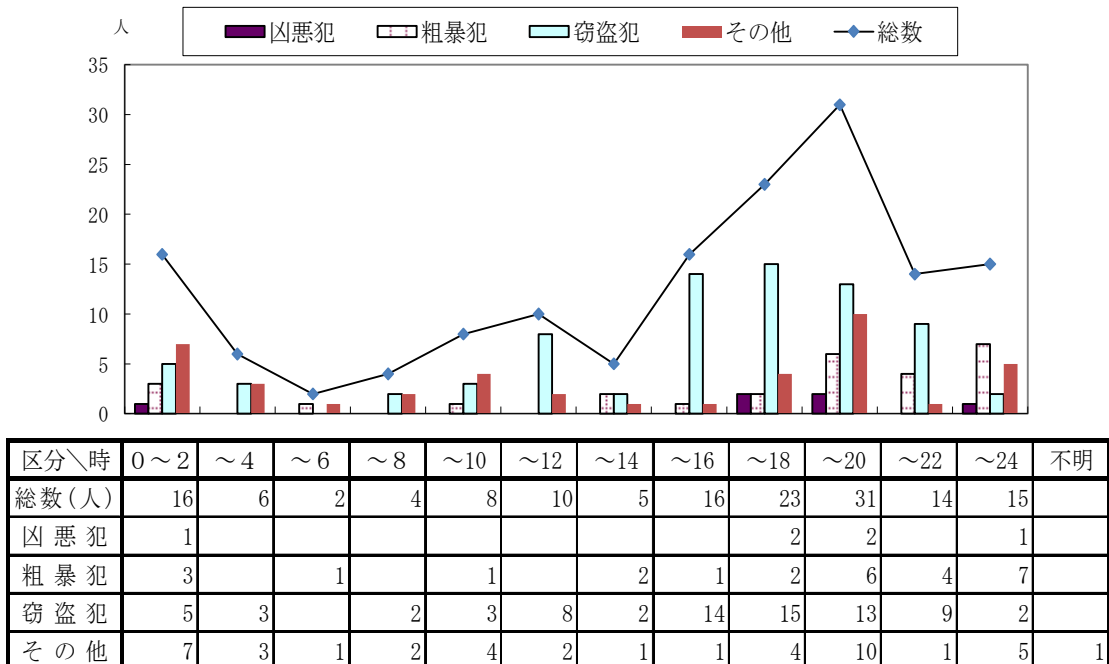
ク 非行月別（令和5年）

非行月別では、9月に最も多く非行が発生している。



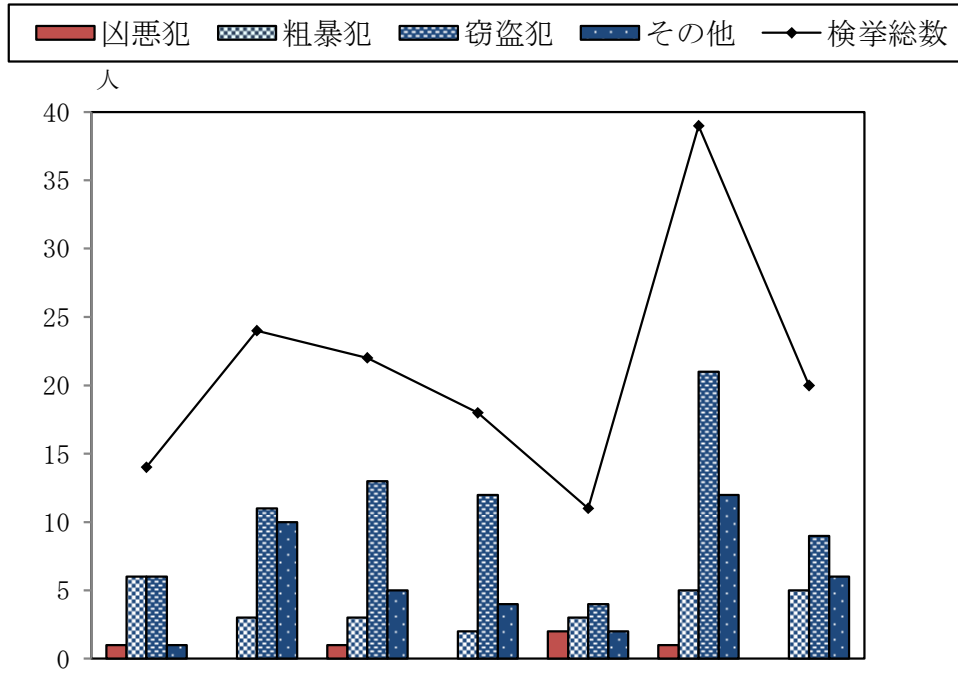
ケ 時間帯別（令和5年）

時間帯別では、19時から20時までの間に最も多く非行が発生している。



コ 曜日別（令和5年）

曜日別では、金曜日に最も多く非行が発生している。

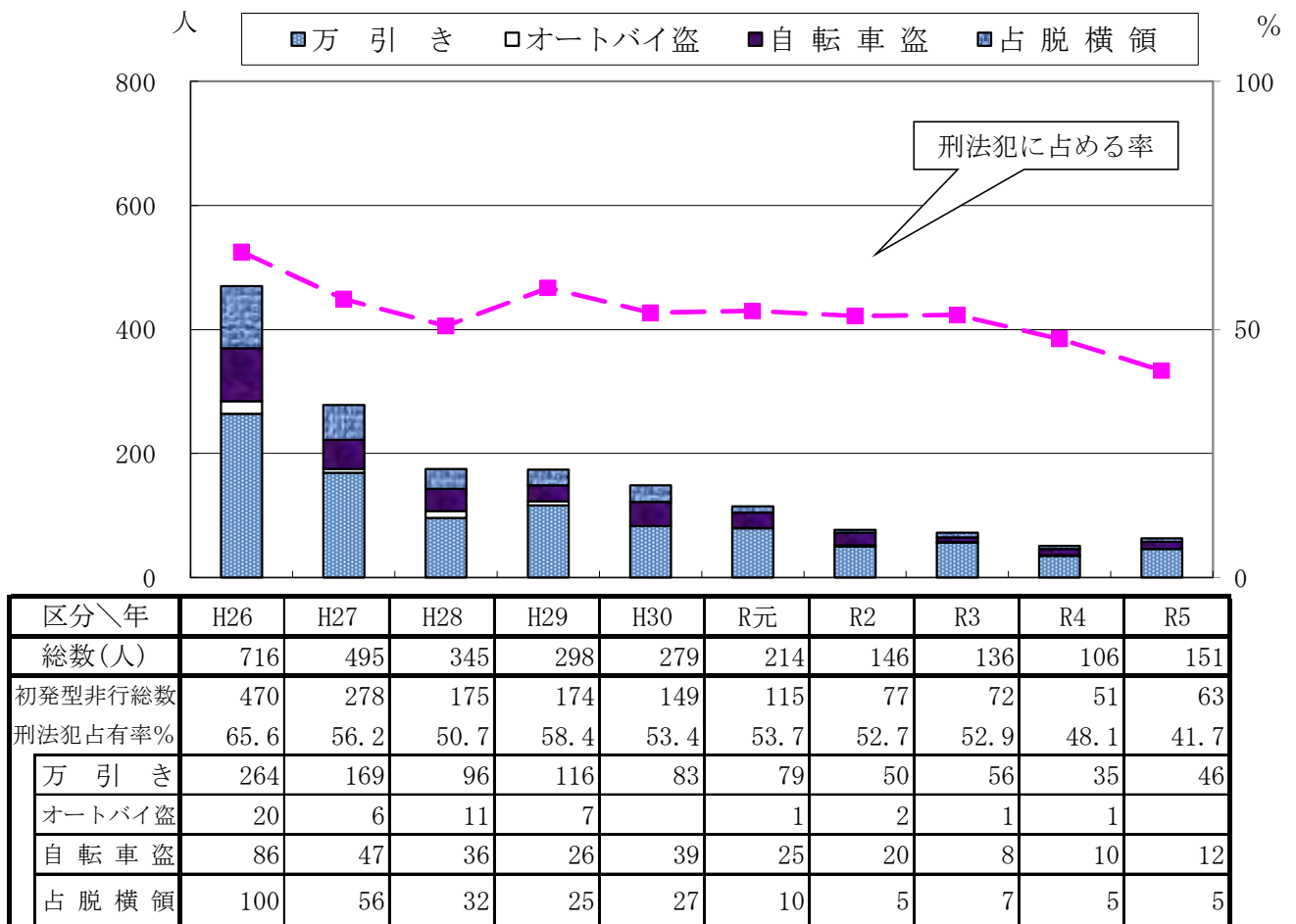


区分\曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明
総数(人)	14	24	22	18	11	39	20	3
凶悪犯	1		1		2	1		1
粗暴犯	6	3	3	2	3	5	5	
窃盗犯	6	11	13	12	4	21	9	
その他	1	10	5	4	2	12	6	2

サ 初発型非行の状況

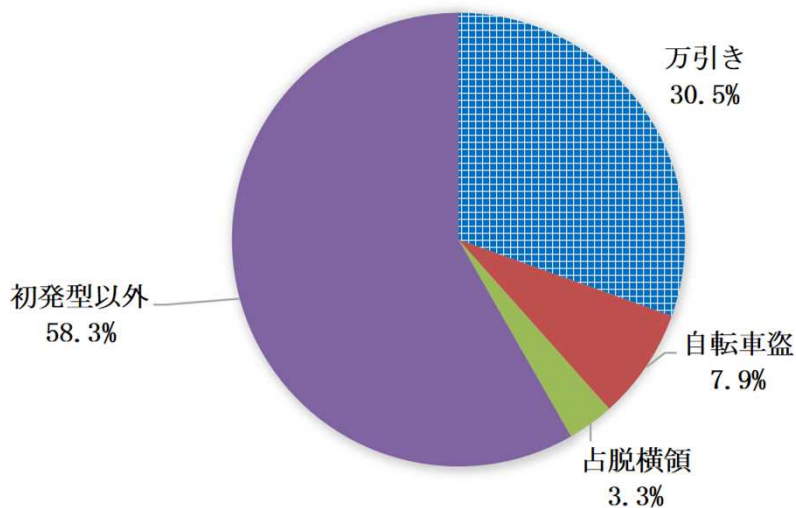
(ア) 概要

初発型非行の検挙人員は、令和5年は63人と前年より12人（23.5%）増加し、刑法犯少年検挙人員総数の約4割を占めている。



(イ) 罪種別（令和5年）

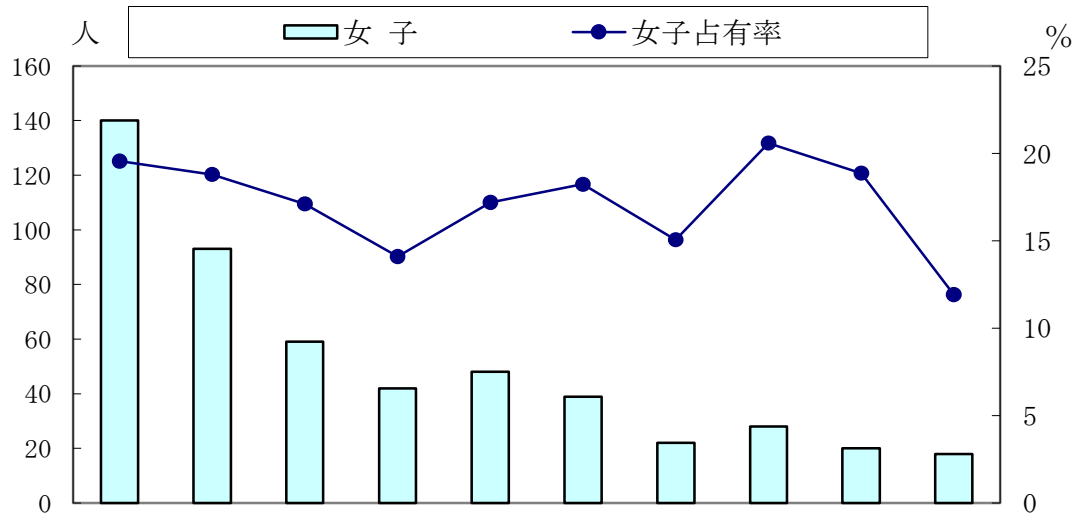
罪種別の検挙人員は、万引きが最も多く、刑法犯少年検挙人員総数の30.5%を占めている。



シ 女子の非行

(ア) 概要

女子の刑法犯少年検挙人員は、令和5年は18人と、前年より2人（10.0%）減少した。

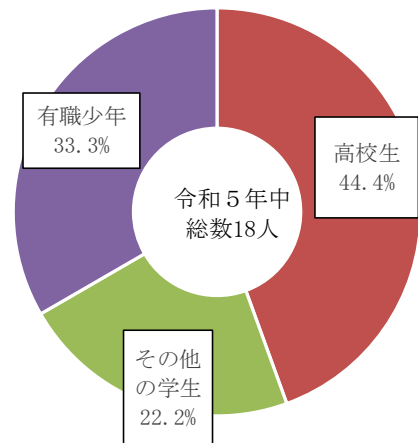


区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数(人)	716	495	345	298	279	214	146	136	106	151
女子	140	93	59	42	48	39	22	28	20	18
女子占有率%	19.6	18.8	17.1	14.1	17.2	18.2	15.1	20.6	18.9	11.9
凶悪犯								2		
粗暴犯	10	14	3		5			3	2	1
窃盗犯	86	39	34	31	30	32	20	22	15	14
知能犯	26	28	15	9	5	3		1	2	2
その他	18	12	7	2	8	4	2		1	1

(イ) 学職別 (令和5年)

女子の学職別では、令和5年は高校生の検挙人員が8人と最も多く、総数の44.4%を占めている。

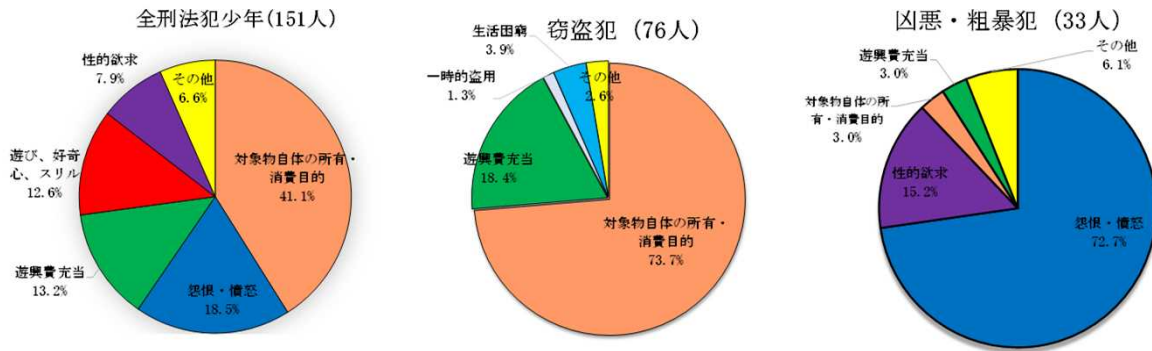
区分\年	R4	R5	増減数・増減率%
刑法犯女子少年総数	20	18	-2 -10.0
学	中学生	1	-1 -100.0
	高校生	9	8 -1 -11.1
	その他の学生	2	4 100.0
有職少年	4	6	2 50.0
無職少年	4	0	-4 -100.0
	20.0	33.3	13.3
	20.0	0.0	-20.0



注：下段は構成比 (%)

ス 動機・原因

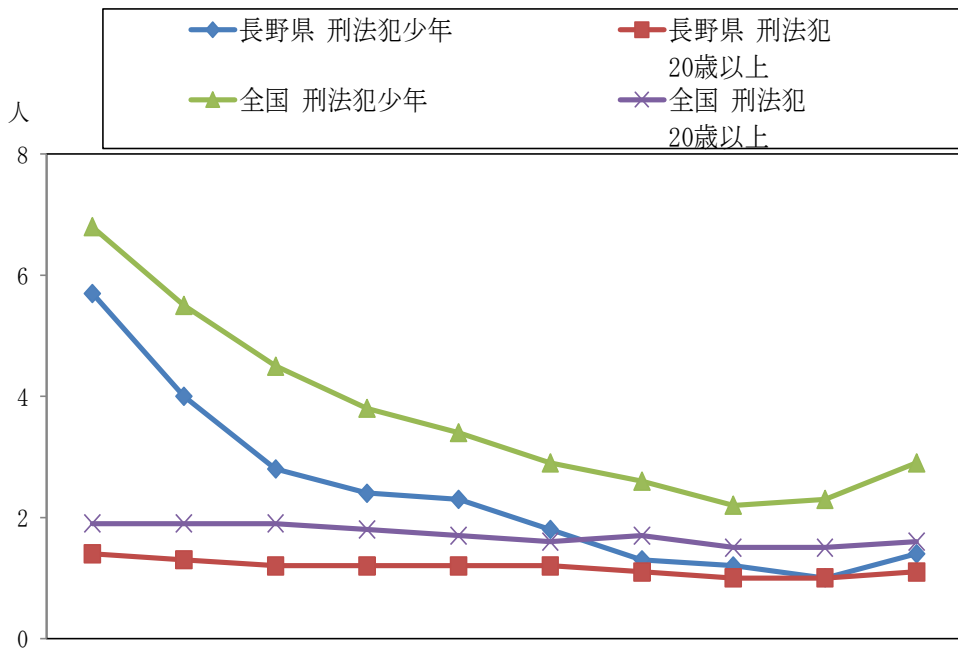
動機・原因別では、令和5年は、全刑法犯及び窃盗犯は、「対象物自体の所有・消費目的」凶悪犯・粗暴犯は「怨念・憤怒」が、主な動機・原因となっている。



セ 全国との比較

(ア) 人口比の推移

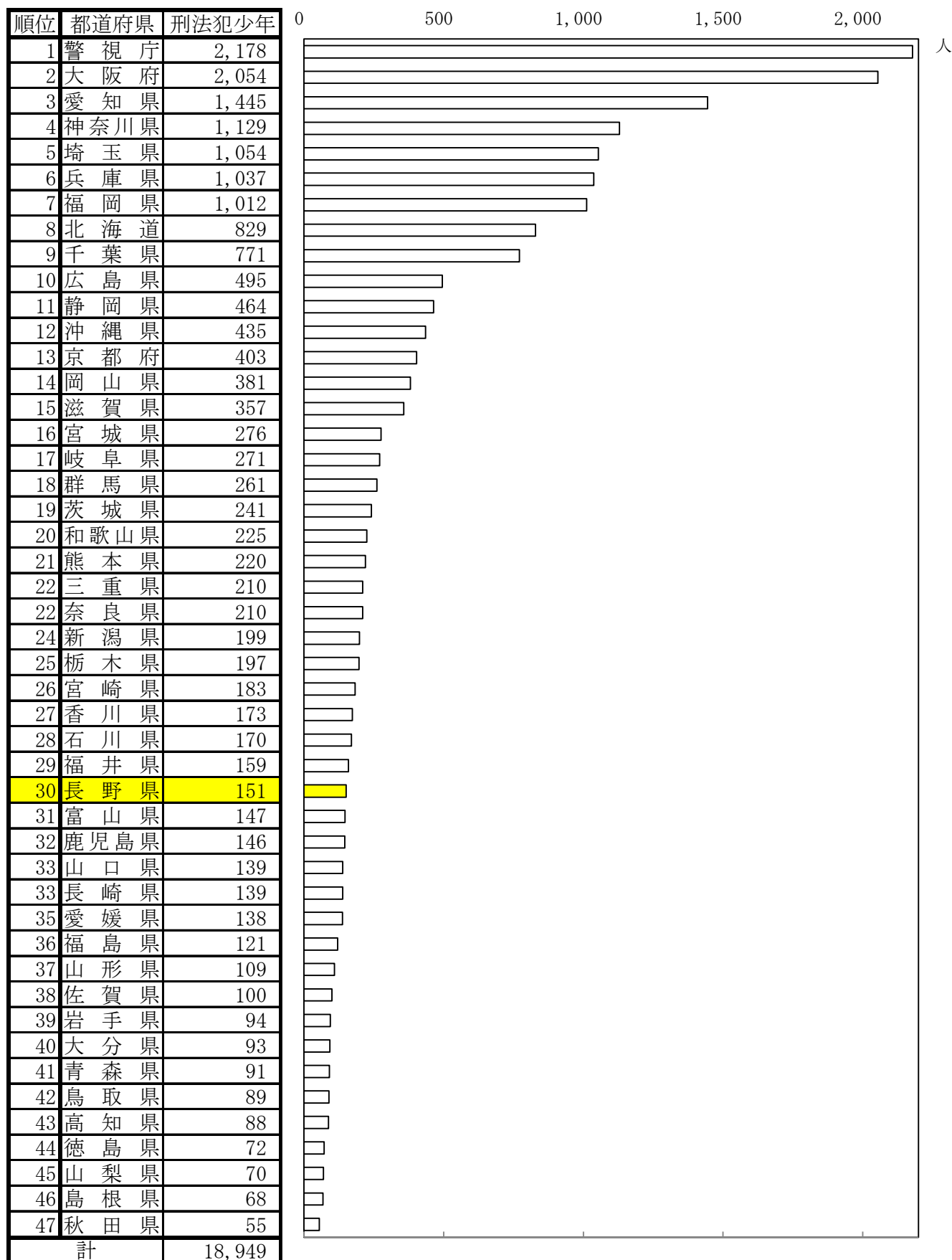
令和5年は全国で2.9人と、前年より0.6人増加し、長野県は1.4人と、前年と比較し、0.4人増加した。人口比は、20歳以上の者と比べ高い水準にある。



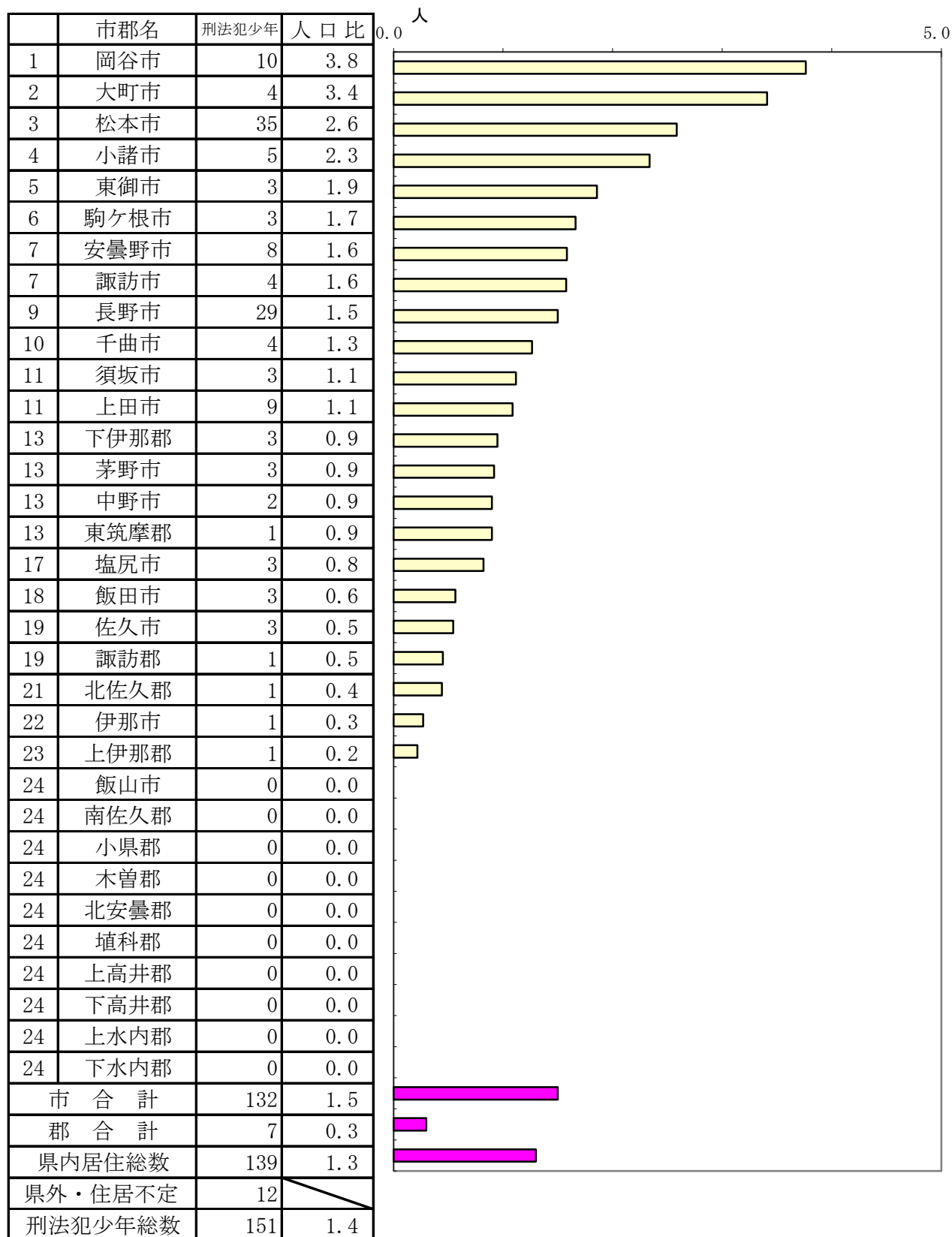
区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
長野県	刑法犯少年	5.7	4.0	2.8	2.4	2.3	1.8	1.3	1.2	1.4
	刑法犯 20歳以上	1.4	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.0	1.1
全国	刑法犯少年	6.8	5.5	4.5	3.8	3.4	2.9	2.6	2.3	2.9
	刑法犯 20歳以上	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.6	1.7	1.5	1.6

注：刑法犯少年は14歳から19歳まで、刑法犯20歳以上の者は20歳以上の人口により算出

(イ) 刑法犯少年の全国順位



ソ 県内地域別の人口比比較

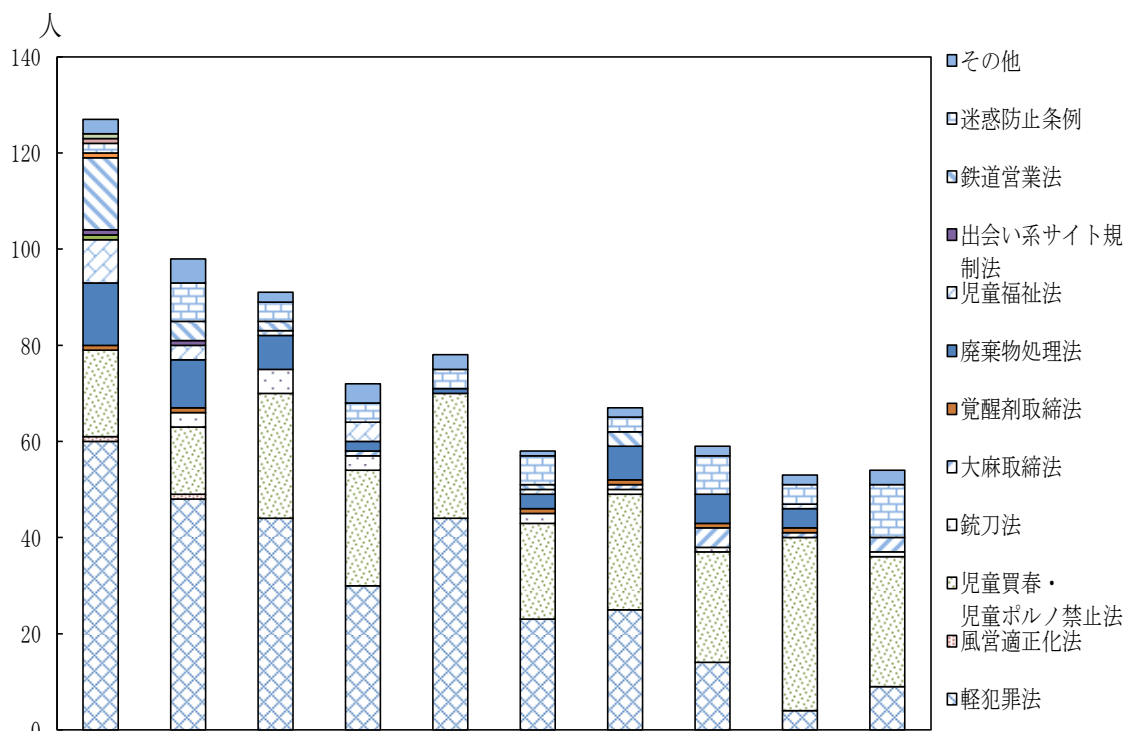


注：人口比は、令和5年10月1日現在の14歳から19歳までの人口を元に算出
 (長野県企画振興部総合政策課統計室調べ)

(2) 特別法犯少年

ア 概要

特別法犯少年の検挙人員は、令和5年は54人と、前年より1人（1.9%）増加した。
 法令別では、児童買春・児童ポルノ禁止法違反が27人と最も多く、全体の50.0%を占めている。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数	123	98	91	72	78	58	67	59	53	54
軽犯罪法	60	48	44	30	44	23	25	14	4	9
風営適正化法	1	1								
児童買春・児童ポルノ禁止法	18	14	26	24	26	20	24	23	36	27
銃刀法		3	5	3		2	1	1		1
大麻取締法				1			1	4	1	3
覚醒剤取締法	1	1				1	1	1	1	
廃棄物処理法	13	10	7	2	1	3	7	6	4	
児童福祉法	9	3	1	4		1			1	
出会い系サイト規制法	1	1								
鉄道営業法	15	4	2			1	3			
迷惑防止条例	2	8	4	4	4	6	3	8	4	11
その他	3	5	2	4	3	1	2	2	2	3

注1：道路交通関係法令違反は除く。

注2：令和5年中の「その他」は、出入国管理及び難民認定法、麻薬及び向精神薬取締法、携帯電話不正利用防止法

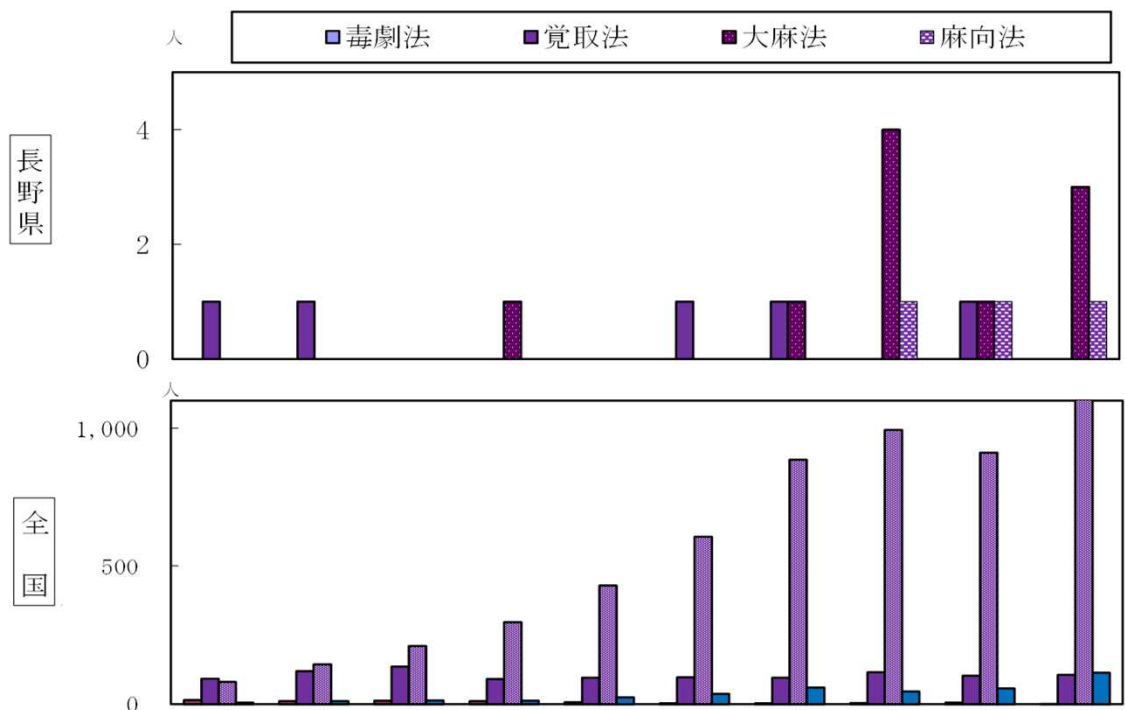
イ 学職別・年齢別（令和5年）

学職別の検挙人員は、高校生が30人、年齢別の検挙人員は、16歳が19人と最も多い。

区分	学職・年齢(人)				有職者		無職者		14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	計
	中学生	高校生	大学生	その他の学生											
軽犯罪法	3	4			1	1			3	4	1		1	9	
迷惑防止条例		7	2		2				1	4	3	1	2	11	
銃刀法						1						1		1	
児童買春・児童ポルノ	7	19			1			3	6	11	4	3		27	
麻薬等取締法					1								1	1	
大麻取締法					1	2						1	2	3	
入管法						1						1		1	
携帯電話不正利用防止法					1								1	1	
計	10	30	2	0	7	5		3	10	19	8	7	7	54	
構成比(%)	18.5	55.6	3.7	0.0	13.0	9.3		5.6	18.5	35.2	14.8	13.0	13.0	100.0	

ウ 薬物乱用

薬物を使用し検挙された少年は、令和5年は、大麻取締法違反が3人、麻薬及び向精神薬取締法違反が1人であった。



区分	年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
毒劇法	長野県										
	全国	15	11	13	11	7	3	3	4	6	1
覚取法	長野県	1	1				1	1		1	
	全国	92	119	136	91	96	97	96	115	103	106
大魔法	長野県				1			1	4	1	3
	全国	80	144	210	297	429	609	887	994	912	1222
麻向法	長野県								1	1	1
	全国	6	11	14	13	24	37	60	46	57	113

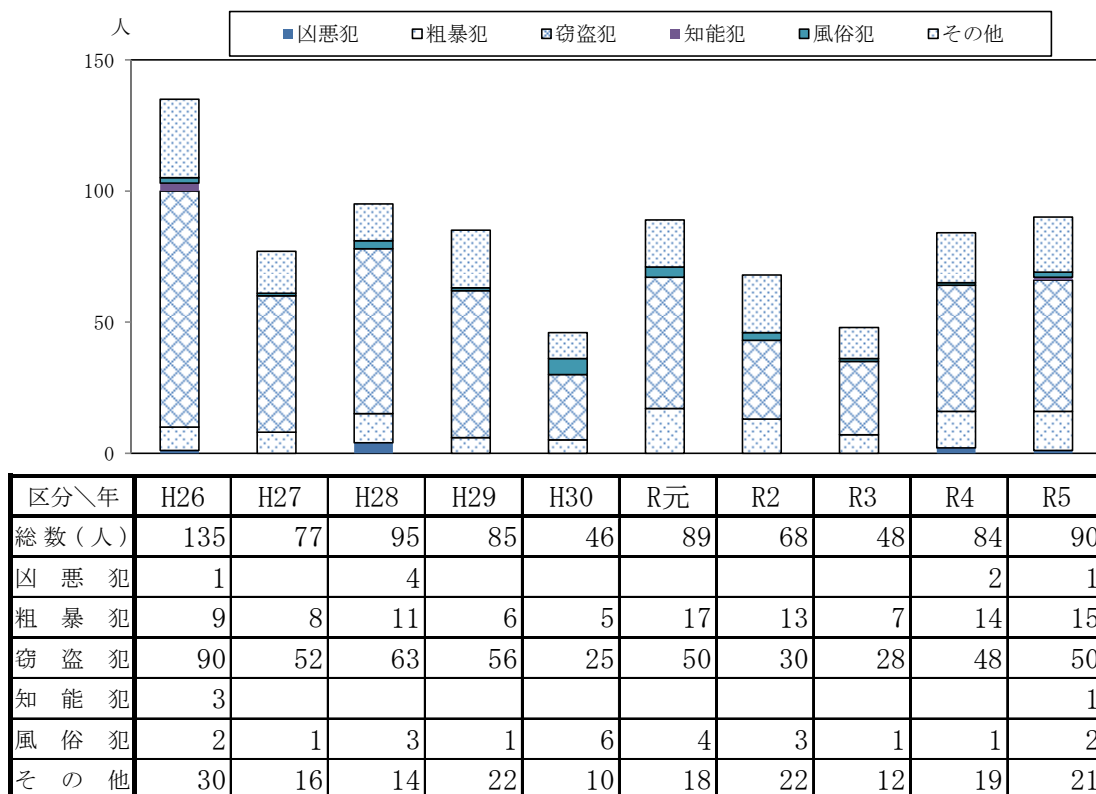
※ 国際的な協力の下に規制薬物に係る不正行為を助長する行為等の防止を図るための麻薬及び向精神薬取締法等の特例等に関する法律の罪については、規制薬物の種類に応じて麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法及び覚醒剤取締法の罪に含めている。

3 触法少年

(1) 触法少年（刑法）

ア 概要

触法少年（刑法）の補導人員は、令和5年は90人と、前年より6人（7.1%）増加した。



イ 法令別・年齢別・学職別（令和5年）

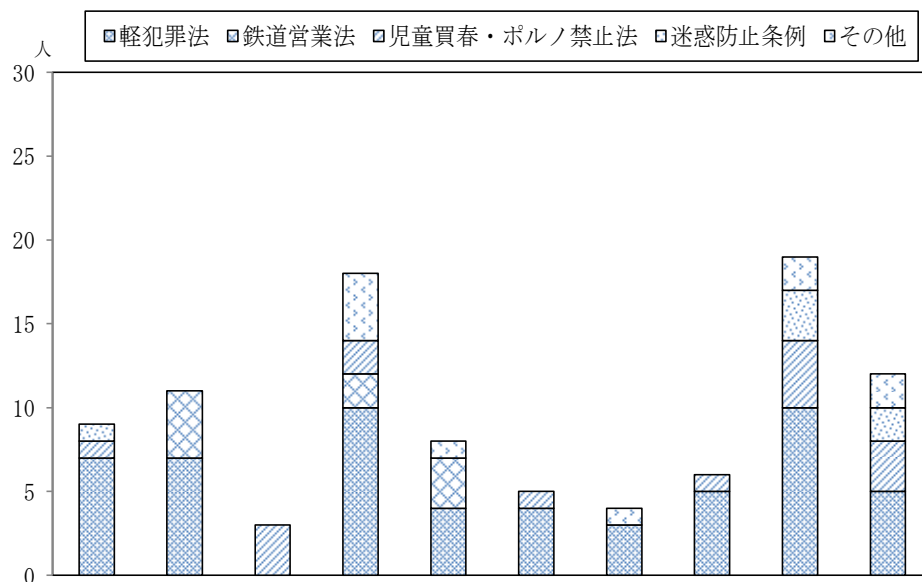
法令別の補導人員は、窃盗犯が50人、手口別では万引きが40人、年齢別では13歳が28人と最も多い。

区分\年齢・学職	総数	8歳以下	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	未就学児童	小学生	中学生
総数(人)	90	12	3	11	14	22	28		52	37
凶悪犯	1						1			1
粗暴犯	15			1	4	5	5		6	9
暴行	8				4	2	2		4	4
傷害	7			1		3	3		2	5
脅迫										
恐喝										
窃盗犯	50	6	2	9	9	11	13	1	31	18
空き巣										
出店荒らし										
学校荒らし										
自転車盗	4	1		1		2			4	
万引き	40	5	2	7	8	7	11	1	24	15
置引き	3					2	1		1	2
車上ねらい	1				1				1	
その他	2			1			1		1	1
知能犯	1						1			1
風俗犯	2						2			2
その他	21	6	1	1	1	6	6		15	6
占脱横領	1					1			1	

(2) 触法少年（特別法）

ア 概要

触法少年（特別法）の補導人員は、令和5年は12人と、前年より7人（36.8%）減少した。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数（人）	9	11	3	18	8	5	4	6	19	12
軽犯罪法	7	7		10	4	4	3	5	10	5
鉄道営業法		4		2	3					
児童買春・ポルノ禁止法	1		3	2		1		1	4	3
迷惑防止条例	1								3	2
その他				4	1		1		2	2

※ 令和5年のその他は、「不正アクセス禁止法」

イ 法令別・年齢別・学職別（令和5年）

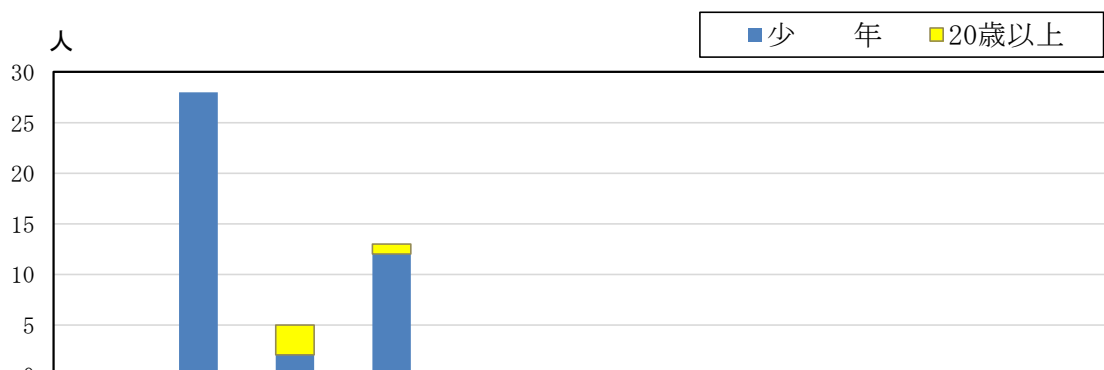
法令別の補導人員は、軽犯罪法が5人、児童買春・児童ポルノ禁止法が3人と多く、学職別では、小学生が7人と全体の58.3%を占めている。

区分\年齢・学職	総数	8歳以下	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	小学生	中学生
総数（人）	12	1		1	1	6	3	7	5
軽犯罪法	5	1		1	1	2		4	1
迷惑防止条例	2					2		1	1
児童買春・ポルノ禁止法	3					1	2	1	2
不正アクセス禁止法	2					1	1	1	1

第2 非行等の諸実態

1 共同危険型暴走族の状況

共同危険型暴走族については、平成29年以降検挙はない。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
合計	28	5	13							
少年	28	2	12							
20歳以上		3	1							

注：共同危険型暴走族とは、集団による信号無視、騒音等の違反を行い、道路における危険、迷惑を及ぼすもの。

2 校内暴力事犯の状況

校内暴力事犯の状況は、令和5年の事件数は10件と前年より2件（25.0%）増加した。

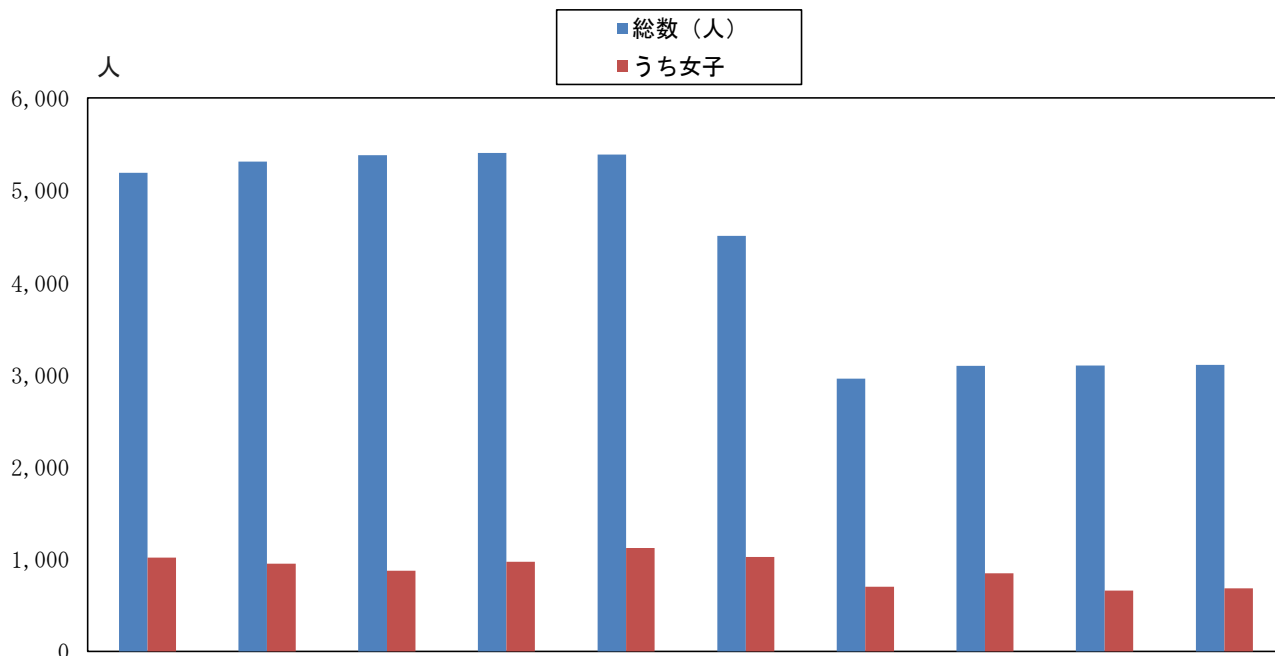
区分\年		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
合計	事件数（件）	7	4	5	4	2	17	7	9	8	10
	検挙・補導人員（人）	8	8	5	4	2	20	11	9	8	15
	被害者数（人）	7	4	2	4	2	17	7	9	5	15
小学生	事件数（件）		1				4	3			6
	補導人員（人）		1				7	6			6
	被害者数（人）		1				4	3			6
中学生	事件数（件）	7	3	5	3		12	4	7	8	4
	検挙・補導人員（人）	8	7	5	3		12	5	7	8	9
	被害者数（人）	7	3	2	3		12	4	7	5	9
高校生	事件数（件）				1	2	1		2		
	検挙人員（人）				1	2	1		2		
	被害者数（人）				1	2	1		2		

注：校内暴力事犯とは、学校内における、教師に対する暴力事件、生徒間の暴力事件、学校施設・備品等に対する損壊事件をいう。ただし、犯行の原因・動機が学校教育と密接な関係を有する学校外における事件を含む。

第3 不良行為少年の状況

1 不良行為少年

不良行為少年の補導人員は、令和5年は3,105人と、前年より4人（0.1%）増加した。態様別では「深夜はいかい」が、1,189人と最も多く、全体の38.3%を占めている。

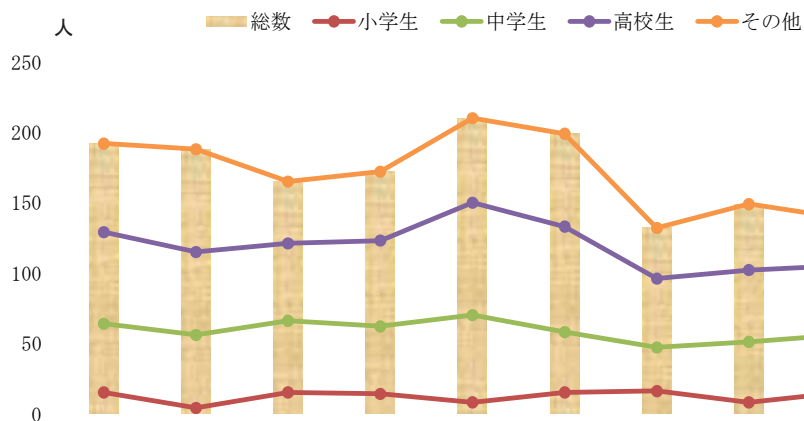


区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数 (人)	5,189	5,311	5,381	5,404	5,385	4,507	2,959	3,096	3,101	3,105
うち女子	1,016	948	875	973	1,120	1,025	699	844	658	684
飲 酒	155	174	163	144	156	160	199	245	179	277
うち女子	36	34	27	31	23	41	61	95	65	88
喫 煙	1,258	1,312	1,137	1,072	1,061	832	840	1,014	938	1,071
うち女子	97	137	72	74	119	83	126	151	99	132
粗暴行為	165	212	314	188	148	69	139	138	221	153
うち女子	21	17	50	27	22	18	15	32	36	16
暴走行為	138	112	258	147	118	94	97	59	70	60
うち女子	10	5	15	12	9	4	8	4	3	6
深夜はいかい	2,957	3,080	2,926	3,403	3,522	3,068	1,427	1,215	1,255	1,189
うち女子	683	644	535	695	821	775	380	373	327	324
怠 学	214	152	164	169	146	100	76	105	97	58
うち女子	63	44	54	61	42	40	29	42	32	21
不良交友	183	121	152	134	73	68	80	100	162	135
うち女子	52	16	20	19	17	18	24	31	24	20
その他	119	148	267	147	161	116	101	220	179	162
うち女子	54	51	102	54	67	46	56	116	72	77

2 家出少年

(1) 概要

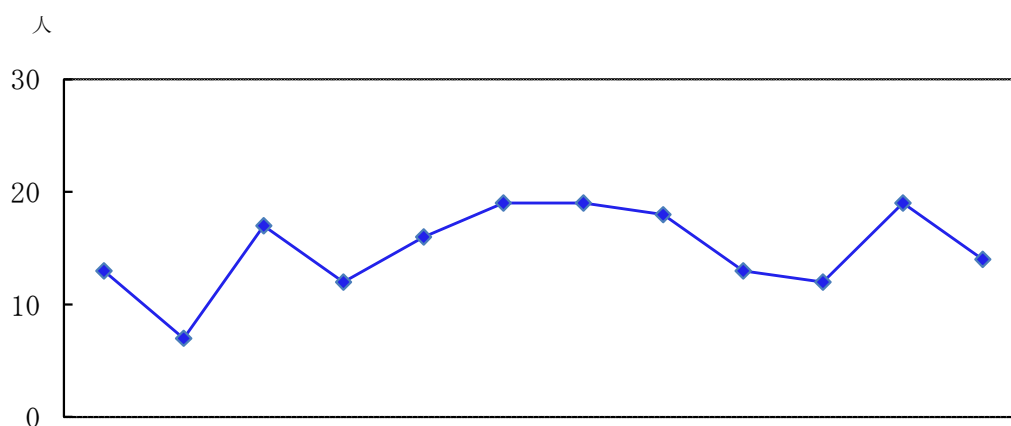
行方不明届を受理した少年の数は、令和5年は179人と前年より40人（28.8%）増加した。



学職 \ 年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数	192	188	165	172	210	199	132	149	139	179
小学生	15	4	15	14	8	15	16	8	15	11
中学生	49	52	51	48	62	43	31	43	41	53
高校生	65	59	55	61	80	75	49	51	49	64
その他	63	73	44	49	60	66	36	47	34	51

(2) 月別（令和5年）

月別の受理件数は、下記図のとおりである。

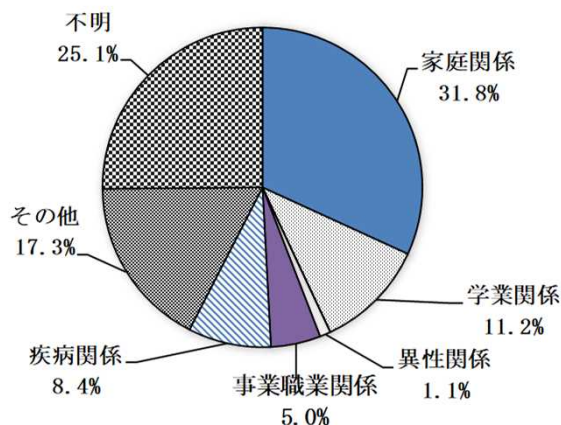


月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
人数	13	7	17	12	16	19	19	18	13	12	19	14	179

(3) 家出の原因・動機（令和5年）

家出の原因・動機は、家庭関係による受理人数が57人と最も多い。

原因・動機	年	人員	構成比 (%)
総数		179	100.0
家庭関係		57	31.8
学業関係		20	11.2
異性関係		2	1.1
事業職業関係		9	5.0
疾病関係		15	8.4
その他		31	17.3
不明		45	25.1



(4) 児童・生徒別の原因・動機（令和5年）

児童・生徒別の原因・動機は、小学生、中学生、高校生ともに、家庭関係が最も多い。

区分	原因・動機	総数	家庭	学業	異性	事業	疾病	その他	不明
小学生	人員	11	4	4			1	1	1
	構成比 (%)	100.0	36.4	36.4			9.1	9.1	9.1
中学生	人員	53	20	6			7	8	12
	構成比 (%)	100.0	37.7	11.3			13.2	15.1	22.6
高校生	人員	64	22	7		2	4	14	15
	構成比 (%)	100.0	34.4	10.9		3.1	6.3	21.9	23.4

(5) 少年と20歳以上の者の原因・動機の比較（令和5年）

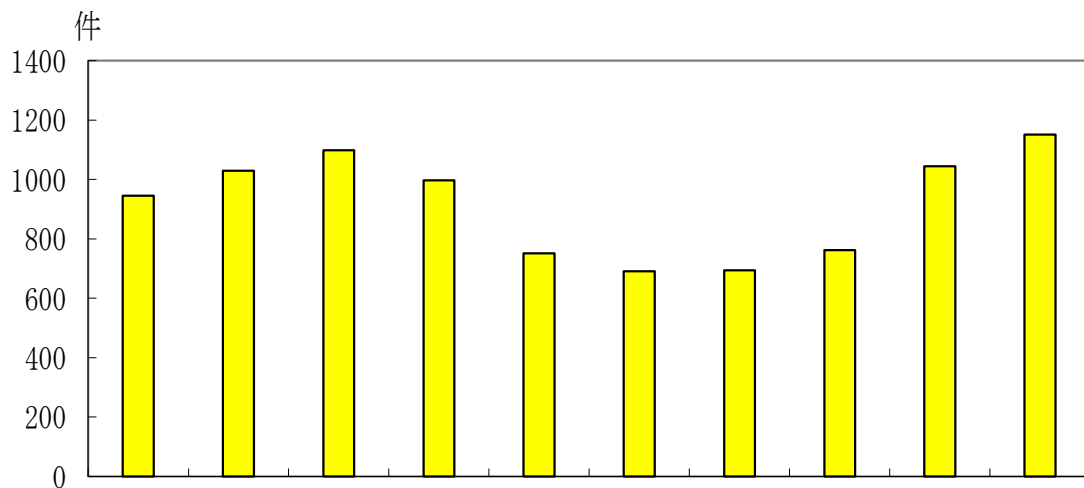
少年は家庭関係が原因による受理人数が57人と最も多いのに対し、20歳以上の者は疾病関係が原因による受理人数が272人と最も多い。

区分	原因・動機	総数	家庭	学業	異性	事業	疾病	その他	不明
総数	人員	1,173	200	25	9	206	287	172	274
	構成比 (%)	100.0	17.1	2.1	0.8	17.6	24.5	14.7	23.4
少年	人員	179	57	20	2	9	15	31	45
	構成比 (%)	100.0	31.8	11.2	1.1	5.0	8.4	17.3	25.1
20歳以上	人員	994	143	5	7	197	272	141	229
	構成比 (%)	100.0	14.4	0.5	0.7	19.8	27.4	14.2	23.0

第4 少年相談の状況

1 概要

少年相談件数は、令和5年は1151件と、前年より107件（10.2%）増加した。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
相談件数	946	1030	1099	997	751	691	694	762	1044	1151

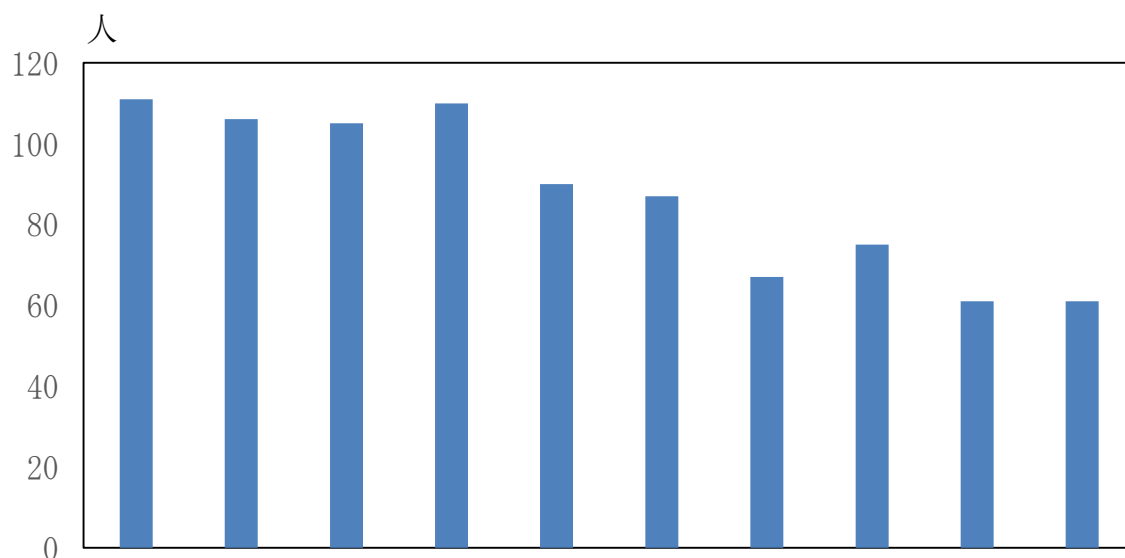
2 相談者・相談内容（令和5年）

相談者のうち、少年自身からの相談は183件、保護者からの相談は504件であり、相談内容は、家庭問題が511件と最も多い。

対 応	合 計	非 行 問 題				学 校 問 題				家 庭 問 題		交 友 問 題	健 康 問 題	犯 罪 被 害	自 殺 関 係	そ の 他			
		窃 盗	薬 物 乱 用	性 逸 脱 行 為	不 良 行 為	校 内 暴 力	不 登 校	い じめ	生 徒 指 導	児 童 虐 待	家 庭 内 暴 力								
相 談 件 数	1,151	208	42	2	17	60	165	23	11	28	15	511	357	21	102	38	20	6	101
少 年 自 身	183	21		1	3	7	15		3	2	1	91	64	4	36	3	7	2	8
保 護 者	504	47	16	1	6	9	62	10	4	20	1	297	202	14	28	22	4	1	43
そ の 他	464	140	26		8	44	88	13	4	6	13	123	91	3	38	13	9	3	50

第5 少年の福祉を害する犯罪の状況

少年の福祉を害する犯罪の検挙人員は、令和5年は61人と、前年と同数であった。



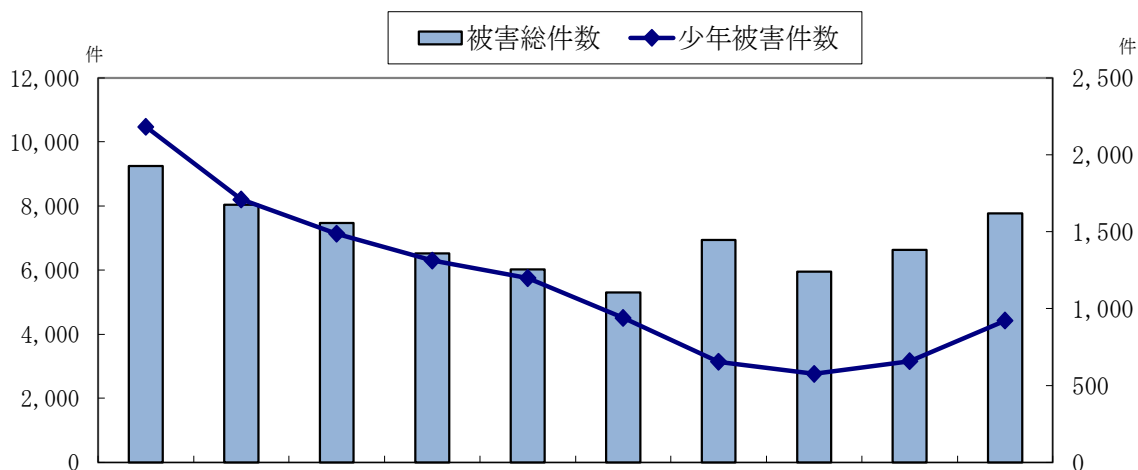
区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
総数(人)	111	106	105	110	90	87	67	75	61	61
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	2	7	2	3			2	1	2	2
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	25	34	38	39	31	23	19	25	4	7
風営適正化法	16	11	6	6		2	2	1		
児童福祉法	12	5	6	6	1	3	1	2	1	1
児童買春・ポルノ禁止法	48	44	52	52	53	56	38	44	49	44
売春防止法	2	1								
出会い系サイト規制法	2	1								
覚醒剤取締法		1					1		1	1
大麻取締法				1						
麻薬及び向精神薬取締法					1			1		
労働基準法		1			1				3	
職業安定法	3									
青少年保護育成条例	1	1	1	3	3	3	4	1	1	2
性的姿態撮影等処罰法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4

第6 被害少年の状況

1 刑法犯被害少年

(1) 概要

少年が主たる被害者となる刑法犯の認知件数は、令和5年は922件と、前年より264件(40.1%)増加し、年齢層別では、13歳から19歳までの被害件数が852件と最も多い。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
被害総件数	9,246	8,033	7,474	6,523	6,028	5,303	6,944	5,959	6,635	7,769
少年被害件数	2,182	1,710	1,486	1,313	1,198	940	654	576	658	922
0～5歳	3	3	3	2	5	5	1	5	9	8
6～12歳	84	82	75	55	47	44	45	31	43	62
13～19歳	2,095	1,625	1,408	1,256	1,146	891	608	540	606	852
少年占有率%	23.6	21.3	19.9	20.1	19.9	17.7	9.4	9.7	9.9	11.9

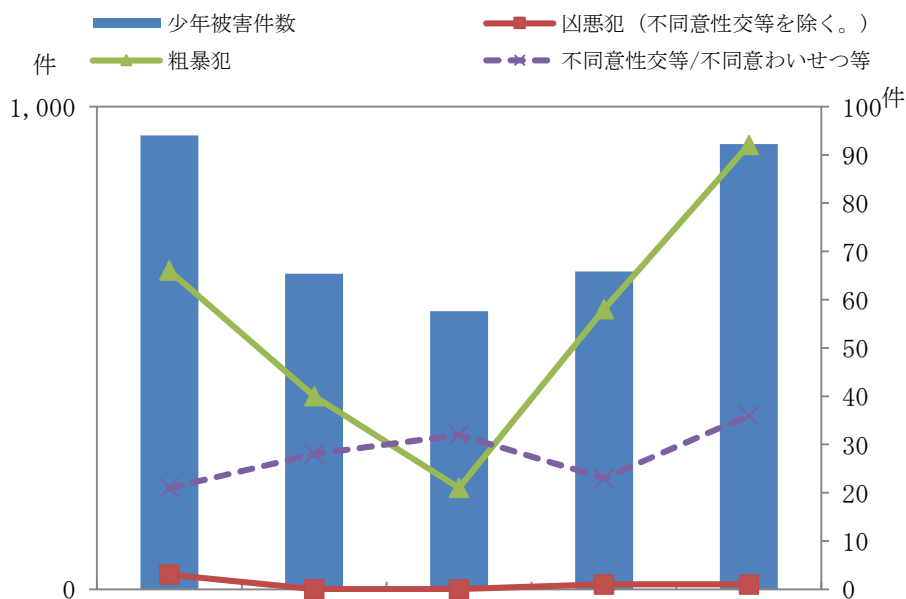
(2) 罪種・年齢別

罪種・年齢別の被害件数は、令和5年の罪種別では、窃盗犯の被害件数が707件と最も多く、年齢別では、13歳から19歳までの窃盗犯の被害件数が680件と最も多い。

区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
少年被害件数	2,182	1,710	1,486	1,313	1,198	940	654	576	658	922
凶悪犯										
0～5歳	1		1		1	1	1			
6～12歳	2	1	1		1		1	1	1	4
13～19歳	7	10	5	2	5	5	4	8	5	10
計	10	11	7	2	7	6	6	9	6	14
粗暴犯										
0～5歳	1		1	2	1	3		5	8	7
6～12歳	3	10	8	7	10	16	9	5	16	17
13～19歳	68	74	61	58	60	47	31	32	34	68
計	72	84	70	67	71	66	40	42	58	92
窃盗犯										
0～5歳										
6～12歳	71	58	47	33	24	22	15	12	13	27
13～19歳	1,814	1,362	1,223	1,055	966	756	510	434	496	680
計	1,885	1,420	1,270	1,088	990	778	525	446	509	707
知能犯										
0～5歳										
6～12歳										
13～19歳	8	7	10	15	14	10	3	2	2	10
計	8	7	10	15	14	10	3	2	2	10
風俗犯										
0～5歳		1								
6～12歳	6	11	16	14	11	5	17	12	11	12
13～19歳	43	62	58	58	40	35	23	30	29	52
計	49	74	74	72	51	40	40	42	40	64
その他の刑法犯										
0～5歳	1	2	1		3	1			1	1
6～12歳	2	2	3	1	1	1	3	1	2	2
13～19歳	155	110	51	68	61	38	37	34	40	32
計	158	114	55	69	65	40	40	35	43	35

(3) 罪種・学職別

凶悪犯（不同意性交等を除く）、粗暴犯、不同意性交等・不同意わいせつでの学職別の被害件数は、罪種別では、粗暴犯が92件と最も多く、学職別では高校生が564件と最も多く被害に遭っている。



区分 \ 年次	R元	R2	R3	R4	R5	前年比 (件・比率%)	
少年被害件数	940	654	576	658	922	264	40.1
小学生	36	38	27	32	55	23	71.9
中学生	94	47	48	59	95	36	61.0
高校生	569	421	344	391	564	173	44.2
凶悪犯 (不同意性交等を除く。)	3	0	0	1	1		
小学生				1		-1	-100.0
中学生							
高校生	2				1	1	
粗暴犯	66	40	21	58	92	34	58.6
小学生	16	5	5	12	15	3	25.0
中学生	8	8	6	9	14	5	55.6
高校生	21	15	10	16	31	15	93.8
不同意性交等/不同意わいせつ等	21	28	32	23	36	13	56.5
小学生	1	12	8	3	7	4	133.3
中学生	3	3	2	3	12	9	300.0
高校生	11	11	10	6	9	3	50.0

(4) 児童買春・ポルノ被害

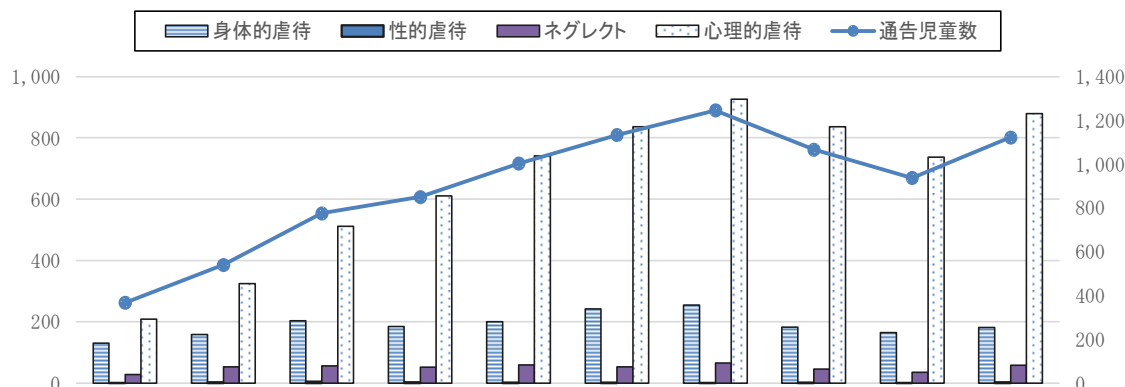
児童買春・児童ポルノの被害児童は、令和5年は26人と前年と同数であった。

区分 \ 年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	
児童買春	検挙件数	17	22	13	10	11	12	3	8	3	4
	検挙人員	17	20	13	9	11	11	3	8	3	4
	被害児童	13	13	11	7	9	7	2	3	3	2
児童ポルノ	検挙件数	32	27	37	44	44	55	42	44	57	47
	検挙人員	31	24	39	43	42	45	35	36	46	40
	被害児童	12	16	21	17	18	19	21	14	23	24
被害児童総数	25	29	32	24	27	26	23	17	26	26	

2 児童虐待

(1) 概要

警察から児童相談所に通告した児童数は、令和5年は1122人と前年より185人(19.7%)増加した。



区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
通告児童数	367	540	775	850	1,003	1,133	1,246	1,067	937	1,122
身体的虐待	130	159	203	185	200	242	254	183	164	182
性的虐待	1	3	5	3	2	2	1	2	1	3
ネグレクト	28	53	56	52	59	53	65	46	35	58
心理的虐待	208	325	511	610	742	836	926	836	737	879

(2) 検挙件数

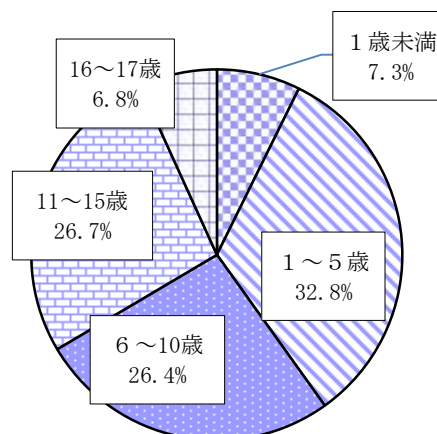
令和5年の検挙件数は30件と、前年より10件(50%)増加した。

区分\年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
認知件数	314	369	504	555	662	930	878	750	654	748
うち事件検挙	3	7	9	8	7	20	9	10	20	30

(3) 被害児童数 (令和5年)

年齢別被害児童数は、1歳から5歳までの児童が368人と最も多い。

区分\年	R5	構成比 (%)
被害児童数	1,122	100.0%
1歳未満	82	7.3%
1～5歳	368	32.8%
6～10歳	296	26.4%
11～15歳	300	26.7%
16～17歳	76	6.8%



付 表

第1表 全国刑法犯少年検挙人員状況表

年 \ 区分	人 員	年 \ 区分	人 員
昭和24年	107,071	62	187,192
25	121,003	63	193,206
26	126,519	平成元年	165,053
27	106,831	2	154,168
28	90,588	3	149,663
29	85,504	4	133,882
30	87,789	5	133,132
31	89,789	6	131,268
32	100,791	7	126,249
33	107,442	8	133,581
34	118,087	9	152,825
35	121,634	10	157,385
36	131,293	11	141,721
37	135,879	12	132,336
38	142,053	13	138,654
39	151,346	14	141,775
40	145,626	15	144,404
41	148,249	16	134,847
42	129,523	17	123,715
43	117,125	18	112,817
44	107,312	19	103,224
45	113,295	20	90,966
46	107,107	21	90,282
47	100,851	22	85,846
48	108,211	23	77,696
49	115,453	24	65,448
50	116,782	25	56,469
51	115,628	26	48,361
52	119,199	27	38,921
53	136,801	28	31,516
54	143,158	29	26,797
55	166,073	30	23,489
56	184,902	令和元年	19,914
57	191,930	2	17,476
58	196,783	3	14,818
59	192,665	4	14,887
60	194,117	5	18,949
61	185,373		

注：昭和41年以降は、交通事故による業務上(重)過失致死傷罪を除く。

第2表 少年・20歳以上の者の検挙人員年別比率表

年\区分	刑法犯総数	少年・20歳以上の者の比較			
		少年	20歳以上	少年・20歳以上の者の比率%	
		検挙人員	検挙人員	少年	20歳以上
昭和24年	10,507	1,764	8,743	16.8	83.2
30	7,055	1,029	6,026	14.6	85.4
31	7,165	1,148	6,017	16.0	84.0
32	7,898	1,231	6,667	15.6	84.4
33	8,473	1,505	6,968	17.8	82.2
34	8,930	1,738	7,192	19.5	80.5
35	9,595	2,068	7,527	21.6	78.4
36	10,039	2,174	7,865	21.7	78.3
37	9,427	2,124	7,303	22.5	77.5
38	9,690	2,371	7,319	24.5	75.5
39	11,093	2,644	8,449	23.8	76.2
40	11,685	2,777	8,908	23.8	76.2
41	6,271	1,982	4,289	31.6	68.4
42	5,902	1,777	4,125	30.1	69.9
43	5,671	1,560	4,111	27.5	72.5
44	5,450	1,493	3,957	27.4	72.6
45	5,338	1,513	3,825	28.3	71.7
46	4,906	1,475	3,431	30.1	69.9
47	4,917	1,433	3,484	29.1	70.9
48	5,344	1,652	3,692	30.9	69.1
49	5,103	1,860	3,243	36.4	63.6
50	4,693	1,556	3,137	33.2	66.8
51	4,963	1,554	3,409	31.3	68.7
52	4,678	1,423	3,255	30.4	69.6
53	5,064	1,855	3,209	36.6	63.4
54	4,924	1,930	2,994	39.2	60.8
55	4,951	2,335	2,616	47.2	52.8
56	5,247	2,714	2,533	51.7	48.3
57	5,782	2,946	2,836	51.0	49.0
58	5,331	2,852	2,479	53.5	46.5
59	5,736	3,035	2,701	52.9	47.1
60	5,513	3,034	2,479	55.0	45.0
61	4,898	2,514	2,384	51.3	48.7
62	5,094	2,760	2,334	54.2	45.8
63	5,317	3,009	2,308	56.6	43.4
平成元年	4,857	2,886	1,971	59.4	40.6
2	4,762	2,888	1,874	60.6	39.4
3	4,023	2,324	1,699	57.8	42.2
4	3,589	1,961	1,628	54.6	45.4
5	3,709	1,962	1,747	52.9	47.1
6	3,682	1,881	1,801	51.1	48.9
7	3,814	1,860	1,954	48.8	51.2
8	3,938	1,908	2,030	48.5	51.5
9	5,120	2,836	2,284	55.4	44.6
10	4,705	2,515	2,190	53.5	46.5
11	4,828	2,435	2,393	50.4	49.6
12	4,788	2,196	2,592	45.9	54.1
13	4,522	2,296	2,226	50.8	49.2
14	5,133	2,527	2,606	49.2	50.8
15	5,403	2,403	3,000	44.5	55.5
16	5,125	1,942	3,183	37.9	62.1
17	4,811	1,943	2,868	40.4	59.6
18	4,947	1,738	3,209	35.1	64.9
19	4,867	1,339	3,528	27.5	72.5
20	5,005	1,389	3,616	27.8	72.2
21	4,959	1,528	3,431	30.8	69.2
22	4,537	1,548	2,989	34.1	65.9
23	4,494	1,309	3,185	29.1	70.9
24	4,061	1,007	3,054	24.8	75.2
25	3,766	921	2,845	24.5	75.5
26	3,198	716	2,482	22.4	77.6
27	2,785	495	2,290	17.8	82.2
28	2,411	345	2,066	14.3	85.7
29	2,391	298	2,093	12.5	87.5
30	2,350	279	2,071	11.9	88.1
令和元年	2,184	214	1,970	9.8	90.2
2	1,916	146	1,770	7.6	92.4
3	1,812	136	1,676	7.5	92.5
4	1,762	106	1,656	6.0	94.0
5	1,888	151	1,737	8.0	92.0

注：昭和41年以降は、交通事故による業務上(重)過失致死傷罪を除く。

第3表 刑法犯少年（含触法）に占める学職別検挙・補導人員状況表

年\区分	刑法犯少年 (触法を含む。)数	学 職 別 検 挙 ・ 補 導 人 員				少年総数に占める 比率%
		小学生	中学生	高校生	計	
昭和24年	2,112	235	428	140	803	38.0
30	1,301	149	261	146	556	42.7
31	1,599	227	371	147	745	46.6
32	1,647	236	294	195	725	44.0
33	1,965	265	362	235	862	43.9
34	2,323	317	498	222	1,037	44.6
35	2,873	398	617	384	1,399	48.7
36	2,978	391	677	450	1,518	51.0
37	2,884	356	769	429	1,554	53.9
38	3,197	429	720	528	1,677	52.5
39	3,313	343	625	766	1,734	52.3
40	3,362	291	565	834	1,690	50.3
41	2,585	334	505	582	1,421	55.0
42	2,240	273	398	505	1,176	52.5
43	2,078	328	376	533	1,237	59.5
44	2,066	322	507	466	1,295	62.7
45	2,070	321	430	635	1,386	67.0
46	2,045	331	497	603	1,431	70.0
47	2,037	333	525	608	1,466	72.0
48	2,195	334	555	840	1,729	78.8
49	2,405	312	633	928	1,873	77.9
50	2,136	326	516	850	1,692	79.2
51	2,095	369	453	867	1,689	80.6
52	2,016	362	496	758	1,616	80.2
53	2,441	350	528	1,025	1,903	78.0
54	2,629	438	580	1,160	2,178	82.8
55	3,042	416	716	1,471	2,603	85.6
56	3,647	450	1,092	1,583	3,125	85.7
57	3,837	371	1,309	1,608	3,288	85.7
58	3,980	476	1,566	1,455	3,497	87.9
59	4,034	365	1,526	1,606	3,497	86.7
60	4,014	378	1,524	1,474	3,376	84.1
61	3,335	329	1,202	1,236	2,767	83.0
62	3,558	210	1,408	1,470	3,088	86.8
63	3,724	206	1,430	1,551	3,187	85.6
平成元年	3,561	202	1,351	1,472	3,025	84.9
2	3,595	197	1,405	1,520	3,122	86.8
3	2,947	186	1,090	1,238	2,514	85.3
4	2,403	150	769	1,086	2,005	83.4
5	2,487	121	969	1,011	2,101	84.5
6	2,366	155	806	1,015	1,976	83.5
7	2,253	111	767	1,071	1,949	86.5
8	2,396	158	760	1,129	2,047	85.4
9	3,387	169	998	1,672	2,839	83.8
10	3,057	151	923	1,395	2,469	80.8
11	2,879	156	878	1,366	2,400	83.4
12	2,568	134	719	1,236	2,089	81.3
13	2,599	96	659	1,315	2,070	79.6
14	2,802	101	705	1,438	2,244	80.1
15	2,723	130	696	1,377	2,203	80.9
16	2,209	97	504	1,131	1,732	78.4
17	2,208	86	588	1,101	1,775	80.4
18	1,949	90	442	1,020	1,552	79.6
19	1,570	99	443	698	1,240	79.0
20	1,618	85	413	745	1,243	76.8
21	1,891	134	562	823	1,519	80.3
22	1,859	108	528	861	1,497	80.5
23	1,608	109	507	707	1,323	82.3
24	1,189	72	316	528	916	77.0
25	1,067	74	249	513	836	78.4
26	851	39	256	361	656	77.1
27	572	35	106	281	422	73.8
28	440	45	95	186	326	74.1
29	383	50	82	154	286	74.7
30	325	22	63	142	227	69.8
令和元年	303	50	65	109	224	73.9
2	214	58	24	70	152	71.0
3	184	24	45	65	134	72.8
4	190	50	50	45	145	76.3
5	241	52	69	63	184	76.3

注：昭和41年以降は、交通事故による業務上(重)過失致死傷罪を除く。

第4表 罪種別検挙・補導人員状況表

罪種別\年齢・学職別	総数	犯 罪 少 年								
		計	年 齢						学 職	
			14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	中学生	高校生
刑 法 犯 総 数	241	151	15	25	29	27	27	28	32	63
凶 悪 犯	7	6	1	1	1	0	2	1	2	1
殺 人	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0
殺 人	1	1					1			
嬰 児 殺	0	0								
殺 人 予 備	0	0								
自 殺 関 与 ・ 同 意 殺 人	0	0								
強 盗	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1
強 盗 殺 人	0	0								
強 盗 傷 人	2	1		1						1
強 盗 ・ 不 同 意 性 交 等	0	0								
強 盗 ・ 準 強 盗	0	0								
放 火	0	0								
不 同 意 性 交 等	4	4	1	1			1	1	2	
粗 暴 犯	42	27	2	4	3	9	5	4	4	12
凶 器 準 備 集 合	0	0								
暴 行	15	7	1	3	1	1	1		3	2
傷 害	22	15		1	2	6	4	2		9
うち) 傷 害 致 死	0	0								
脅 迫	1	1				1				
恐 喝	4	4	1			1		2	1	1
窃 盗 犯	126	76	6	8	15	14	12	21	10	36
侵 入 窃 盗	5	4					1	3		
乗 り 物 窃 盗	16	12	1	2	2	5	1	1	1	9
非 侵 入 窃 盗	105	60	5	6	13	9	10	17	9	27
知 能 犯	8	7	1	0	4	1	0	1	1	3
詐 欺	7	6	1		4			1	1	2
横 領	0	0								
うち) 横 領	0	0								
うち) 業 務 上 横 領	0	0								
偽 造	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1
うち) 通 貨 偽 造	0	0								
うち) 文 書 偽 造	1	1				1				1
うち) 有 価 証 券 偽 造	0	0								
風 俗 犯	4	2	0	0	1	1	0	0	0	2
と ば く	0	0								
わ い せ つ	4	2	0	0	1	1	0	0	0	2
うち) 不 同 意 わ い せ つ	4	2			1	1				2
うち) 公 然 わ い せ つ	0	0								
そ の 他 の 刑 法 犯	54	33	5	12	5	2	8	1	15	9
うち) 占 有 離 脱 物 横 領	6	5	2	1	2				3	2
うち) 公 務 執 行 妨 害	0	0								
うち) 住 居 侵 入	11	7	1	1	3	1	1		1	3
うち) 逮 捕 監 禁	0	0								
うち) 略 取 誘 拐 ・ 人 売	1	1					1			
うち) 盗 品	0	0								
うち) 器 物 損 壊	25	13	2	7			4		8	2

第5表 刑法犯少年署別・罪種別検挙人員状況表

罪種別	凶 悪 犯					粗 暴 犯						窃 盗 犯	知 能 犯	
	殺 人	強 盗	放 火	不 同 意 性 交 等	計	凶 器 準 備 集 合	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	計		詐 欺	横 領
署 別														
長野中央				1	1						0	14	3	
飯 山				1	1						0			
中 野					0						0			
須 坂					0						0	1		
長 野 南					0			1			1	9		
千 曲					0						0	4		
上 田					0		2			1	3	8		
小 諸				1	1						0			
佐 久		1			1		1	5			6			
軽 井 沢					0					1	1	1		
茅 野					0						0	3	1	
諏 訪					0		1				1	3		
岡 谷					0			1	1		2	1		
伊 那					0						0	1		
駒ヶ根					0						0			
飯 田					0		1	2			3	2		
阿 南					0						0			
木 曾					0						0			
塩 尻					0						0			
松 本	1			1	2		1	6		2	9	24	1	
安 曇 野					0		1				1	3	1	
大 町					0						0	2		
合 計	1	1	0	4	6	0	7	15	1	4	27	76	6	0

知能犯		風俗犯			その他の刑法犯									合
偽	計	と	わ	計	占有	公務	失	往	住	盗	器	そ	計	計
造		ば	い		離脱	執行	火	来	居	品	物	の		
		く	せ		横	妨		害	侵	等	損	他		
			つ		領	害			入		壊			
	3				2						2		4	22
														1
									2				2	2
											3		3	4
														10
														4
														11
														1
			1	1										8
														2
1	2													5
			1	1	1				1	3			5	10
					1					3	3		7	10
										1	1		2	3
											1		1	6
									1				1	1
	1				1				1	1	2		4	40
	1							1			1		2	7
									2				2	4
1	7		2	2	5			1	7	7	13		33	151

第6表 触法少年（刑法）署別・罪種別補導人員状況表

罪種別 署別	凶 悪 犯					粗 暴 犯						窃 盗 犯	知 能 犯	
	殺 人	強 盗	放 火	不 同 意 性 交 等	計	凶 器 準 備 集 合	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	計		詐 欺	横 領
長野中央					0		1				1	8		
飯 山					0						0			
中 野					0						0			
須 坂					0			1			1			
長 野 南					0						0	2		
千 曲					0		2				2	4		
上 田					0						0	4		
小 諸					0						0	4		
佐 久					0						0	4		
軽 井 沢					0						0			
茅 野					0						0	3		
諏 訪					0						0	1		
岡 谷					0						0	2		
伊 那		1			1						0	5		
駒ヶ根					0						0		1	
飯 田					0			3			3	2		
阿 南					0						0			
木 曾					0						0			
塩 尻					0		4	2			6	1		
松 本					0		1				1	7		
安 曇 野					0						0	1		
大 町					0			1			1	2		
合 計	0	1	0	0	1	0	8	7	0	0	15	50	1	0

知能犯		風俗犯			その他の刑法犯								合	
偽	計	と	わ	計	占有	公務	失	往	住	盗	器	そ	計	計
造		ば	い		離脱	執行	火	来	居	品	物	の		
		く	せ		横	妨		害	入	等	損	他		
					1			1			1	1	4	13
							1				2		3	4
									1		1		2	4
											1		1	7
									1		3	1	5	9
														4
			2	2					1				1	7
											2		2	5
														1
														2
														6
	1													1
									1				1	6
											1		1	8
														8
											1		1	2
														3
	1		2	2	1		1	1	4		12	2	21	90

第7表 非行少年署別検挙・補導人員状況表

罪種別 署別	刑法犯少年			特別法犯少年			ぐ犯少年			計		
	R 4	R 5	増減	R 4	R 5	増減	R 4	R 5	増減	R 4	R 5	増減
長野中央	32	35	3	8	8	0				40	43	3
飯山	0	1	1	1	1	0				1	2	1
中野	0	2	2	2	1	-1				2	3	1
須坂	8	8	0	3	4	1				11	12	1
長野南	6	14	8	6	5	-1				12	19	7
千曲	10	11	1	0	1	1				10	12	2
上田	25	20	-5	5	4	-1				30	24	-6
小諸	5	5	0	6	5	-1				11	10	-1
佐久	11	15	4	1	4	3				12	19	7
軽井沢	1	2	1	0	0	0				1	2	1
茅野	5	10	5	3	1	-2				8	11	3
諏訪	8	11	3	1	2	1				9	13	4
岡谷	8	12	4	3	2	-1				11	14	3
伊那	14	9	-5	6	2	-4				20	11	-9
駒ヶ根	5	1	-4	0	2	2				5	3	-2
飯田	7	12	5	7	4	-3				14	16	2
阿南	1	0	-1	0	0	0				1	0	-1
木曾	0	0	0	0	1	1				0	1	1
塩尻	4	9	5	3	2	-1				7	11	4
松本	32	48	16	11	12	1				43	60	17
安曇野	7	9	2	4	4	0	1	1		12	14	2
大町	1	7	6	2	1	-1				3	8	5
計	190	241	51	72	66	-6	1	1		263	308	45

第8表 刑法犯少年居住地別検挙人員状況表

市町村名	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	その他	計	人口比	前年人口比
上 水内郡							
	飯綱町						
	信濃町						
	小川村						
下 水内郡							
	栄村						
上 高井郡							
	高山村						
	小布施町						
下 高井郡							
	山ノ内町						
	木島平村						
	野沢温泉村						
埴科郡							
	坂城町						
小 県 郡							
	青木村						
	長和町						
北 佐久郡			1		1	0.4	0.4
	立科町						
	御代田町						1.1
	軽井沢町		1		1	1.0	
南 佐久郡							
	佐久穂町						
	小海町						
	南牧村						
	川上村						
	南相木村						
	北相木村						
諏訪郡				1	1	0.5	2.2
	下諏訪町						4.8
	富士見町			1	1	1.3	
	原村						
上 伊那郡				1	1	0.2	1.7
	辰野町						3.0
	南箕輪村						5.4
	箕輪町			1	1	0.7	
	宮田村						
	飯島町						
	中川村						
下 伊那郡		2	1		3	0.9	1.2
	高森町	1	1		2	2.4	3.5
	松川町						
	大鹿村						
	喬木村						
	豊丘村						2.6
	阿智村	1			1	3.2	
	平谷村						
	根羽村						
	泰阜村						
	下條村						
	売木村						
	阿南町						
天龍村							

木曾郡	0				0		
木曾町					0		
木祖村					0		
王滝村					0		
上松町					0		
大桑村					0		
南木曾町					0		
東筑摩郡	0	0	1	0	1	0.9	0.9
朝日村					0		
山形村					0		1.8
生坂村					0		
麻績村					0		
筑北村			1		1	5.1	
北安曇郡	0				0		
白馬村					0		
小谷村					0		
池田町					0		
松川村					0		
郡計		3	4		7	0.3	0.9
長野市	2	2	21	4	29	1.5	1.1
飯山市					0		
中野市				2	2	0.9	
須坂市				3	3	1.1	1.1
千曲市			4		4	1.3	0.9
上田市		3	6		9	1.1	0.8
東御市		1	2		3	1.9	1.2
小諸市	1	4			5	2.3	2.7
佐久市		1	1	1	3	0.5	0.4
諏訪市				4	4	1.6	
岡谷市		1	1	8	10	3.8	1.5
伊那市			1		1	0.3	0.3
駒ヶ根市		1	2		3	1.7	
飯田市		1	1	1	3	0.6	0.2
茅野市			1	2	3	0.9	0.3
塩尻市		1	1	1	3	0.8	0.5
松本市	1	7	20	7	35	2.6	1.3
安曇野市		1	3	4	8	1.6	1.0
大町市			4		4		
市内計	4	23	68	37	132	1.5	0.8
県内総数	4	26	72	37	139	1.3	0.9
県外	2		3	5	10		
不定		1	1		2		
県外・住居不定	1	5	6	15	27		
合計	6	27	76	42	151	1.4	

注1：人口比は、令和5月10月1日現在の14～19歳の人口（県企画振興部情報政策課調べ）を基に算出した。

注2：各市町村の検挙人員は、検挙した少年の居住地に計上したものであるため、犯行場所（警察署検挙人員）とは一致しない。

第9表 特別法犯少年（含触法）法令別検挙・補導人員状況表

法令別 \ 年	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R2	R3	R4	R5
出入国管理及び 難 民 認 定 法		1					1			1
軽 犯 罪 法	60 7	48 7	44	30 10	44 4	23 4	25 3	19 5	14 10	14 5
風 営 適 正 化 法	1	1								
売 春 防 止 法										
児 童 福 祉 法	9	3	1	4		1			1	
児 童 買 春 ・ ポ ル ノ 禁 止 法	18 1	14	26 3	24 2	26	20 1	24	24 1	40 4	30 3
出 会 い 系 サ イ ト 規 制 法	1	1								
銃 砲 刀 剣 類 所 持 等 取 締 法		3	5	3 1		2	1 1	1	1 1	1 1
大 麻 取 締 法				1			1	4	1	3
覚 醒 剤 取 締 法	1	1				1	1	1	1	
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	13	10	7	2	1	3	7	6	4	
麻薬及び向精神薬 取 締 法										1
狩 猟 法			2							
鉄 道 営 業 法	15	4 4	2	2	3	1	3			
地方条例（迷防）	2 1	8	4	4	4	6	3	8	7 3	13 2
そ の 他	3	4		4 3	3 1	1	1	2	3 1	3 2
計	123 9	98 11	91 3	72 18	78 8	58 5	67 4	65 6	72 19	66 12

注：下段は触法少年

第10表 少年の自殺者数（学職別・年齢別）状況表

区分\年		H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R2	R3	R4	R5
学 職 別	小学生										
	中学生	5	2		1	3	1	1			1
	高校生	5 1	8 3	7 2	7 3	6 5	8 2	9	6 1	8 4	7 3
	その他の 学生	3 1	2 1	2			1	1	2	1 1	2
	有職少年			2 1	2 1	3 1		1 1	3	2	4 3
	無職少年	4 3			2			1	1 1		1
	計	17 5	12 4	11 3	12 4	12 7	10 2	13 1	12 2	11 5	15 6
年 齡 別	9歳以下										
	10歳										
	11歳										
	12歳		1								
	13歳	2				1					1
	14歳	2	1			1	1				
	15歳	1	1	1	1	2 2		1		1	1
	16歳	1	1	2 1	5 2	1	1 1	5		3 1	1 1
	17歳	3	5 2	4 1	1	3 3	3	1	2	1 1	4 1
	18歳	4 4	1 1	3 1	3 2	1 1	4 1	4 1	5 1	5 1	6 2
	19歳	4 1	2 1	1	2	3 1	1	2	5 1	1 1	3 2
	計	17 5	12 4	11 3	12 4	12 7	10 2	13 1	12 2	11 5	15 6

注：下段は、女子で内数

第11表 少年の福祉を害する犯罪状況表（検挙件数・検挙人員）

法令別\年	H26		H27		H28		H29		H30		R 元		R2		R3		R4		R5	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
売春防止法	1	2	1	1													3			
児童福祉法	12	12	6	5	6	6	3	6	1	1	3	3	1	1	1	2	4	1	1	1
		3				1		2							1					
児童買春・ポルノ禁止法	49	48	49	44	50	52	54	52	55	53	67	56	45	38	52	44	60	49	51	44
		1													1					
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	2	2	6	7	2	2	3	3					2	2	1	1	2	2	2	2
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	24	25	32	34	38	38	39	39	30	31	23	23	19	19	25	25	4	4	7	7
										1										
風営適正化法	11	16	8	11	5	6	4	6			1	2	2	2	1	1				
		2		3																
労働基準法			1	1					1	1							1	3		
覚醒剤取締法			1	1									1	1			1	1	1	1
														1						
出会い系サイト規制法	2	2	1	1																
性的姿態撮影等処罰法																			14	4
その他	4	4	2	1	2	1	6	4	5	4	7	3	4	4	2	2	1	1	3	2
		2						1												
計	105	111	107	106	103	105	109	110	92	90	101	87	74	67	82	75	76	61	79	61
		10		3		1		3		1				1		3				

注1：人員欄の下段は、暴力団関係者で内数

注2：令和5年のその他は、青少年保護育成条例

第12表 校内暴力事犯状況表（事件件数・検挙・補導人員）

中・高校別\年			H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R2	R3	R4	R5
中 学 校	件数	総 数	7	3	5	3		12	4	7	5	4
		対 教 師	5		4	3			2			
	人員	総 数	8	3	5	3		12	5	7	8	9
		対 教 師	5		4	3			2			
高 校	件数	総 数				1	2	1		2		
		対 教 師										
	人員	総 数				1	2	1		2		
		対 教 師										
計	件数	総 数	7	3	5	4	2	13	4	9	5	4
		対 教 師	5		4	3			2			
	人員	総 数	8	3	5	4	2	13	5	9	8	9
		対 教 師	5		4	3			2			

